

平成 2 9 年度事業報告



Hiroshima Industrial Promotion Organization

公益財団法人ひろしま産業振興機構

1 創業・新事業創出等の促進

(227,811 千円)

創業、新事業展開、経営革新等を促進するため、中小企業・ベンチャー総合支援センターの運営により、県内中小企業等に対する総合的な支援体制を構築し、企業の成長段階に応じた一貫した支援を行っている。

(1) 事業化・市場化の支援

(188,021 千円)

① 創業環境整備促進事業

(県 78,355 千円)

「ひろしま創業サポートセンター」において、創業意欲のより高い創業希望者や第二創業を目指す企業等に対して、創業マネージャー等による相談対応や、中小企業診断士、税理士等の専門家で構成する創業サポーターによるきめ細かな支援を行うとともに、多様な創業セミナーを実施した。

ア 創業マネージャー等による相談対応

創業マネージャー1名、創業サブマネージャー4名を配置し、創業前、創業時、創業後の各段階に応じた相談に対応した。

【ひろしま創業サポートセンターへの相談状況】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
起業・創業関係	38件	36件	52件	46件	53件	51件	48件	63件	67件	68件	64件	68件	654件
相談内容	事業計画	20件	22件	38件	28件	26件	21件	19件	18件	28件	26件	21件	230件
	公的支援	2件	1件	6件	1件	1件	2件	1件	0件	0件	0件	0件	14件
	会社設立法務	2件	4件	7件	5件	2件	4件	3件	4件	1件	2件	4件	40件
	財務税務	20件	13件	25件	25件	23件	21件	27件	15件	12件	23件	19件	238件
	商品開発	6件	3件	7件	2件	3件	1件	1件	5件	3件	3件	2件	39件
	販路開拓	21件	19件	34件	29件	28件	18件	24件	14件	22件	23件	24件	282件
	人事労務	11件	4件	10件	5件	6件	6件	2件	6件	1件	6件	4件	63件
	生産管理	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	1件
	その他	3件	1件	5件	4件	5件	2件	5件	2件	4件	4件	2件	43件

イ 創業セミナーの開催

創業希望者等を対象に、集中指導(ビジネスプラン作成セミナー、起業家講演など)を実施した。

【創業セミナー開催実績】 (41回開催、延べ参加人数 1,085名)

No	区分		日時	会場	参加者数	実施形態	共催者等
1	創業入門セミナー	-	5/13(土)、20(土)	広島	16	共催	日本政策金融公庫
2	もみじ「創業応援 スタートアップセミナー」	-	5/27(土)	福山	14	共催	もみじ銀行、福山市、福山商工会議所、日本政策金融公庫、 (一財)備後地域地場産業振興センター
3	つながる・ひろがる・ 女性の輪「TREE」 #3	-	6/18(日)	福山	100	共催	主催：TREE 実行委員会 共催：福山市、(株)山陽管理 後援：備後圏域連携協議会、 中国銀行、広島銀行、 もみじ銀行

(創業セミナー開催実績の続き)

No.	区分		日時	会場	参加者数	実施形態	共催者等
4	備後次世代創業経営塾	第1回	6/26(月)	福山	22	委託	(株)山陽管理
5	広信「創業のすゝめ」	第1回	7/5(水)	広島	19	共催	広島信用金庫
6	「创业者のための会計・税務入門セミナー」	-	7/8(土)、15(土)	広島	10	共催	もみじ銀行、日本政策金融公庫
7	いろは塾	-	基：7/11(火)、21(金)、9/12(火)、26(火)、10/13(金)20(金) 専：9/4(月)、5(火)、15(金)、22(金) ステップ：10/31(火)、11/7(火)	広島	26	委託	特定非営利活動法人チルドリンひろしま
8	事業計画立案・ブラッシュアップセミナー	-	7/22(土)、8/5(土)	東広島	7	共催	東広島市、広島銀行、日本政策金融公庫
9	創業相談ウィークキャラバン in 広島	-	7/21(金)、22(土)	広島	18	共催	日本政策金融公庫
10	広信「創業スタートアップセミナー」	第1回	7/29(土)	広島	15	共催	広島信用金庫
11	創業応援セミナー	-	8/22(火)	広島	105	委託	(公財)ひろしまベンチャー育成基金
12	創業チャレンジセミナー	-	8/26(土)、9/9(土)	呉	9	共催	呉市、呉信用金庫、日本政策金融公庫、呉商工会議所、呉広域商工会、(公財)くれ産業振興センター
13	備後次世代創業経営塾	第2回	8/31(木)	福山	42	委託	(株)山陽管理
14	創業塾(福山)	-	9/9(土)、16(土)、30(土)、10/7(土)、14(土)、21(土)	福山	35	委託	福山商工会議所
15	創業相談会	-	9/11(月)	広島	16	共催	日本政策金融公庫、広島県信用保証協会、中国税理士会、広島県中小企業診断協会、広島司法書士会、広島弁護士会、広島県社会保険労務士会
16	女性向けプチ創業セミナー	-	9/22(金)、10/6(金)	広島	30	後援	日本政策金融公庫、もみじ銀行、ゆいぽーと(広島市男女共同参画推進センター)
17	備後次世代創業経営塾	第3回	9/23(土)	福山	50	委託	(株)山陽管理
18	女性起業家フォローアップセミナー	-	10/3(火)	福山	11	後援	日本政策金融公庫、福山市中央図書館
19	ケンシン創業サポートセミナー	-	10/23(月)	広島	28	共催	広島県信用組合、日本政策金融公庫
20	創業個別相談会	-	10/23(月)	東広島	2	共催	東広島市
21	しゃもじん創業塾	-	10/28(土)、11/11(土)18(土)、25(土)、12/2(土)	廿日市	28	共催	廿日市市、廿日市商工会議所、日本政策金融公庫
22	創業相談ウィークキャラバン in 広島	-	10/30(月)、31(火)	広島	5	共催	日本政策金融公庫、雇用労働相談センター
23	創業塾	-	11/4(土)、11(土)、18(土)	竹原	10	共催	竹原商工会議所、日本政策金融公庫
24	成果志向型創業セミナー	-	11/6(月)、16(木)、20(月)、27(月)	広島	25	共催	広島銀行、日本政策金融公庫

(創業セミナー開催実績の続き)

No.	区分		日時	会場	参加者数	実施形態	共催者等
25	ひろがる・つながる・女性の輪「TREE」 #4	-	11/14(火)	福山	100	共催	主催：TREE 実行委員会 共催：福山市、(株)山陽管理、 後援：備後圏域連携協議会
26	創業サロン	第1回	11/29(水)	広島	3	共催	広島信用金庫
27	創業者向け SNS 活用セミナー	-	12/15(金)	府中	14	共催	もみじ銀行、日本政策金融公庫、府中市、府中商工会議所
28	創業者向け SNS 活用セミナー	-	12/16(土)	尾道	22	共催	もみじ銀行、日本政策金融公庫、尾道市、尾道商工会議所、因島商工会議所、尾道しまなみ商工会
29	ウインドアップセミナー	-	12/19(火)	広島	18	単独	
30	広信「創業のすゝめ」	第2回	12/7(木)	広島	17	共催	広島信用金庫
31	広信「創業スタートアップセミナー」	第2回	1/20(土)	広島	20	共催	広島信用金庫
32	府中創業入門セミナー	-	1/27(土)、 2/3(土)	府中	13	共催	府中商工会議所、府中市、 日本政策金融公庫、 上下町商工会
33	広告写真撮影セミナー	第1回	2/9(金)	広島	20	単独	
34	世羅創業入門セミナー	-	2/10(土)	世羅	10	共催	世羅町、世羅町商工会、 日本政策金融公庫
35	フィジカルアビリティ創業セミナー	-	2/14(水)、21(水)、 28(水)	広島	23	共催	もみじ銀行、I G L、 日本政策金融公庫
36	創業応援フェスタ in ひろしま' 18	-	2/25(日)	広島	16	共催	広島市立中央図書館、 日本政策金融公庫、 広島市、広島市産業振興セ ンター、広島商工会議所
37	つくる人マナビ講座	-	2/3(土)、10(土)、 24(土)、3/10(土)、 24(土)	広島	27	委託	(株)Hint
38	広告写真撮影セミナー	第2回	3/6(火)	広島	24	単独	
39	客数獲得セミナー	第1回	3/13(火)	広島	24	共催	もみじ銀行、 日本政策金融公庫
40	客数獲得セミナー	第2回	3/15(木)	廿日市	9	共催	もみじ銀行、 日本政策金融公庫
41	創業フェスティバル	-	3/19(月)、22(木)、 23(金)	広島	82	委託	おけいこドットコム合同 会社

ウ 創業サポーターによる専門アドバイスの実施

創業前後で、創業希望者等を対象に中小企業診断士・公認会計士・税理士・コンサルタント等の創業サポーターによるビジネスプラン策定、資金調達、会社設立申請、税務申告等についての専門指導を実施した。

支援対象：創業前1年・創業後1年以内の創業希望者・創業者
創業サポーター登録者数：171名

【創業サポーター支援実績】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
支援事業者数※	63名	40名	35名	23名	27名	21名	27名	24名	22名	21名	20名	21名	344名
延べ支援事業者数	63名	70名	61名	55名	57名	49名	57名	54名	62名	58名	72名	48名	706名
延べ支援回数	78回	79回	76回	67回	72回	66回	73回	73回	68回	70回	91回	64回	877回
延べ支援時間数	138.5h	140.0h	156.5h	125.5h	128.0h	131.5h	131.5h	132.5h	125.0h	130.0h	165.5h	105.5h	1610.0h

※支援事業者数は実支援事業者数を表す（同一月で同一支援事業者の場合は1名で計上）。

エ 創業件数

年 度	H25	H26	H27	H28	H29
創業件数	261 件	312 件	323 件	401 件	347 件

② 地域需要創造型等起業・創業促進事業

(国 354 千円)

国の「平成 24 年度補正予算事業 創業補助金」及び「平成 25 年度補正予算事業創業補助金」の広島県事務局として、管理業務を継続実施した。

【業務内容】

- ・補助事業者からの「事業化等状況報告書」提出関係事務
- ・収益納付に係る対応
- ・処分制限財産に係る対応
- ・補助事業者の状況記録（事業廃止、変更届等）
- ・審査・管理書類の保管

③ 中小企業イノベーション促進支援事業（チーム型支援事業）

(県・受 34,649 千円)

ア チーム型支援

新たな成長を目指している企業を対象に、複合的で高度な経営課題を解決するため、全国トップレベルの専門家（マーケティング・セールス・ブランディング、デザイン、知的財産、生産管理）等で構成された支援チームを派遣し、集中支援を行った。随時受付し、選定審査会を経て、平成 29 年度は 14 社の支援を決定した。

○ プロジェクトの推進【支援決定企業】

審査会	企 業 名(所在地)	支 援 対 象	支 援 分 野
第 1 回 (4/24)	日本バレル工業 (株) (広島市南区)	受注～生産～引渡の管理する仕組みづくりによる生産性向上、コスト削減及び品質向上	大西専門家 ・生産管理
第 2 回 (6/5)	(株)かこ川商店 (福山市)	作業効率UP・安全性の確保による儲かる仕組みづくり	大西専門家 ・生産管理
第 3 回 (6/22)	(株)上万糧食 製粉所 (広島市安佐南区)	新商品開発による販路開拓	三宅専門家 ・マーケティング ・販路開拓
第 4 回 (7/21)	フジワタン 本舗(株) (三原市)	生産性の向上と商品開発力の強化を図るための仕組みづくり	大平専門家 ・マーケティング ・生産管理
	(株)川崎屋 (庄原市)	豆腐等「比婆の逸品」シリーズの商品の見直しによるブランド力強化	杉原専門家 ・マーケティング ・デザイン開発
	ジンジャー ダイヤモンド (福山市)	ジンジャーシロップ琥珀のブラッシュアップによる販路開拓	安原・今井専門家 ・デザイン開発 ・販路拡大
	スモールバイク ショップ (福山市)	瀬戸内オレンジットのブラッシュアップによる販路開拓	柳原・今井専門家 ・デザイン開発 ・販路拡大
	(有)手創りケーキ 工房エンジェル (福山市)	えきやっ子ブッセのブラッシュアップによる販路開拓	柳原・今井専門家 ・デザイン開発 ・販路拡大
	(株)オクモト (尾道市)	胚芽米のブラッシュアップによる販路開拓	安原・今井専門家 ・デザイン開発 ・販路拡大
	ハレノヒヨリ (広島市東区)	焼菓子のブラッシュアップによる販路開拓	柳原・今井専門家 ・デザイン開発 ・販路拡大

(支援決定企業の続き)

審査会	企 業 名 (所在地)	支 援 対 象	支 援 分 野
第 4 回 (7/21)	みやもと きくらげ農園 (広島市安佐南区)	きくらげ佃煮のブラッシュアップによる販路 開拓	安原・今井専門家 ・デザイン開発 ・販路拡大
第 5 回 (11/27)	広洋工業(株) (海田町)	生産工程・管理における改善支援	大西専門家 ・生産管理
第 6 回 (12/27)	(株)井上鉄工所 (福山市)	生産性向上の指標・仕組みづくりによる企業・ 事業基盤の強化	大西専門家 ・生産管理
第 7 回 (3/29)	井辻食産(株) (広島市安佐南区)	冷凍餃子の販路開拓・ブランディング支援	大平専門家 ・マーケティング

イ セミナー等の開催

支援案件を発掘するために、チーム型支援事業の専門家等を活用した実践的なセミナーを開催した。

■ 販売力強化支援「販売戦略塾」

「売れる商品のための仕組みづくり」を習得し、自社のマーケティング力を強化することを目的として、販路開拓の専門家によるマーケティングセミナーや個別商品のブラッシュアップ(開発・改良)、商談会を実施した。

○ マーケティング力強化セミナー

	日時・会場・参加者数	セミナー内容
マーケティング力 強化セミナー	5/21(土) 広島 72 社 103 名 5/22(日) 福山 39 社 54 名	[マーケティングセミナー] 講師：(株)CDG 代表取締役社長 大平 孝 氏 [支援企業事例発表] 発表者：イトク食品(株) 代表取締役 小倉 一洋 氏

○ テーマ別セミナー

	日時・会場・参加者数	講師
1. 原価計算・規格書 作成セミナー	9/15(金) 広島 26 社 44 名	(株)ゴールドボンド 塚元 新二 氏
2. 商品提案書・見積 書作成セミナー	10/20(金) 広島 31 社 48 名	(株)ゴールドボンド 柳原 勝浩 氏

■ ものづくり企業のためのセルフブランディング講座

商品開発に必要な、県内企業の経営理念・商品コンセプト等を作成する、ワークショップ等を開催した。

・支援対象

19 事業者

・講師

株式会社スカイ・モーション 代表取締役 杉原 広宣 氏

株式会社 I R M A N O 代表取締役 福田 真弓 氏

・プログラム内容

	日 時	内 容
第 1 回	8 月 28 日・29 日・30 日 (月～水)	個別訪問 ※各社に訪問
第 2 回	9 月 22 日 (金)	ワークショップ等 ※外部講師 (有)幸伸食品 代表取締役 久保 透 氏

(セルフブランディング講座プログラム内容の続き)

	日 時	内 容
第3回	10月12日(木)・13日(金)	個別面談
第4回	11月15日(水)	ワークショップ等 ※外部講師 ㈱日本百貨店 代表取締役 鈴木 正晴 氏
第5回	12月14日(木)・15日(金)	個別面談
第6回	1月26日(金)	ワークショップ等

※会場 ワークショップ等：café' chouchou 3階（広島市中区小町7-1）

個別面談：ひろしま産業振興機構 会議室

ウ 販路開拓支援プログラム

各支援メニューと連携して、多種多様な専門見本市・商談会・販売会への出展支援と、ここでの商談状況・販売実績のフィードバックにより、商品全体のブランド価値向上等を行うOJT方式の支援を実施した。

- 出展予定：年間展示会・販売会5回程度
- 支援する企業をグループ化し、チーム型支援の新たなモデル事例を構築

- 広島県品の支援施策共通の屋号「ヒロシマ・デパートメント」を冠し、強力な競合相手となるブランド品・大手商品に埋没しないために、類似する広島県品を集団化（セレクトショップ化）。
- 個別企業及び事業全体に係るブランド価値の向上「ブランディング」を図り、市場化・事業化を推進するとともに、百貨店での販売等具体的な出口戦略を用意して、商品をブラッシュアップし、モデル事例を輩出して行く取組み。

〔瀬戸内広島檸檬 avenue〕

広島県を代表する『レモン』にスポットを当て、広島県内事業者が製造・販売している瀬戸内広島レモン関連商品を集団化させ、キャラバン隊『瀬戸内広島檸檬 avenue』を編成し、販路拡大を行った。

(7) 大手食品卸・問屋と連携（B to B）した、展示会への出品

○ 三井食品㈱ フードショー2017

会 期	平成29年6月21日（水）～22日（木）〔2日間〕
会 場	パシフィコ横浜 ホールA、ホールB （神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1）
出 品	9事業者／54品

(4) 小売店等と連携（B to C）した、販売会への出品

○ ㈱東急ハンズ

会 期	平成29年8月27日（日）～9月2日（土）〔7日間〕
会 場	東急ハンズ広島店（広島市中区八丁堀16-10）
催事名	広島リコメンド
出 品	4事業者／34品

〔SETOUCHI view ～LifeStyle～〕

「SETOUCHI view ～LifeStyle～」として、穏やかな海と小さな島々が連なる「日本の地中海“瀬戸内海”」で育まれた、食品からファッション雑貨に至る商品により、瀬戸内のライフスタイルを提案し、販路拡大を行った。

(ウ) 首都圏の専門展示会へ出品

○ 第 85 東京インターナショナル・ギフト・ショー 春 2018

会 期	平成 30 年 2 月 7 日 (水) ～ 9 日 (金) [3 日間]
会 場	東京ビッグサイト全館 (東京都江東区有明 3-11-1)
出 品	13 事業者 / 132 品

エ 広島県ブランドショップ「TAU」と連携した販路開拓支援

広島県商工労働局 ひろしまブランド推進課が所掌する「TAU」と連携し、販路開拓支援を行った。

○ 個別商談会

会 期	平成 29 年 9 月 20 日 (水) [1 日間]
会 場	ひろしまブランドショップ TAU 3F (東京都中央区銀座 1-6-10)
内 容	(買い手) バイヤー: 10 社 (売り手) 事業者: 19 社

会 期	平成 30 年 1 月 29 日 (月) [1 日間]
会 場	ひろしまブランドショップ TAU 3F (東京都中央区銀座 1-6-10)
内 容	(買い手) バイヤー: 9 社 (売り手) 事業者: 19 社

④ 新事業創出チャレンジ企業支援事業

(自 20,766 千円)

国の「地域中小企業応援ファンド」を活用し、県から無利子貸付を受けて創設した「ひろしまチャレンジ基金」(基金総額 15 億円(無利子貸付) 期間 10 年(平成 19 年 8 月基金造成))の運用益により、元気な中小・ベンチャー企業等の事業化・市場化を支援している。

- 助 成 対 象 : 県内の創業者、県内に本店又は主たる事業所を有する中小企業・組合等
- 助成限度額 : [事業化促進]300 万円以内 [市場化促進]100 万円以内
- 助 成 率 : [事業化促進] 助成対象経費総額の 2/3 以内 [市場化促進] 1/2 以内
- 募 集 期 間 : 平成 29 年 3 月 1 日～4 月 14 日
- 採 択 金 額 : 20, 238 千円 (事業化 8 件、市場化 4 件)

平成 29 年度 新事業創出チャレンジ企業支援事業 助成金採択一覧表

(公募期間: H29.3.1～4.14)

(順不同)

No.	事業区	申請者名	所在地	事業概要
1	事業化	新中央工業株式会社	東広島市	赤ちゃんとかどものためのブレード開閉式新型喉頭鏡の上市を見据えた開発
2	事業化	友鉄工業株式会社	広島市	アルミ材成形用無給油金型の試作
3	事業化	土井木工株式会社	府中市	国産材と地場産業の伝統技術を融合させたコントラクト市場に向けた新たな高機能デザイン家具の開発・試作
4	事業化	野村乳業株式会社	府中町	プロバイオティクス微生物増殖剤の事業化と海外展開
5	事業化	真辺工業株式会社	府中市	新工法によるコンプレッサーハウジングの一体成型手法の構築
6	事業化	株式会社ミカサ	広島市	楽しんで健康管理が出来る、サポート機能付きバランストレーニング装置の開発

(平成29年度 新事業創出チャレンジ企業支援事業 助成金採択一覧表の続き)

No.	事業区分	申請者名	所在地	事業概要
7	事業化	株式会社みなり	広島市	植物乳酸菌LP28株を配合した機能性ふりかけの開発
8	事業化	株式会社御幸鉄工所	福山市	動力制御装置 ～ グラビテ ～ の小型化及び低価格化による販路拡大事業
9	市場化	株式会社コーポレーションパールスター	東広島市	医療系の学会と併設される機器出展でのサージイカルストッキングの紹介
10	市場化	篠原テキスタイル株式会社	福山市	『テンセルデニム』の販売促進事業
11	市場化	株式会社日本食生活改善指導会	広島市	地域やメーカーの強みと商品力向上を図り再構築したブランド、「無水鍋®」による市場化促進
12	市場化	株式会社ビーライズ	広島市	ビーライズテーブルによる売上増をもたらすブランディング戦略 ～見本市・コンテンツ東京 2017 への出展～

【助成企業の事業化・市場化件数及び助成事業に係る売上額】

(調査: 5月末現在)

交付年度	助成件数	事業化・市場化件数											助成事業分の売上額 (千円)
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	合計	
H19	9		1									1	166,818
H20	14		4	2	1							7	759,393
H21	13		4	2	2				1			9	1,355,127
H22	20			5	5	1	1			1		13	1,165,051
H23	21				9	5	1	1	1			17	3,560,385
H24	16					2	4	1	2			9	278,826
H25	19						2	6	2	1		11	255,922
H26	31							9	11	3		23	985,954
H27	23								9	4	1	14	773,835
H28	22									7	1	8	182,679
H29	12										2	2	22,450
合計	200		9	9	17	8	8	17	26	16	4	114	9,506,440

注: 助成件数は、事業の中止・助成未実施(18件)を除く。

⑤ 広島県中小・ベンチャー企業成長支援事業

(県・自・受 3,144 千円)

中小・ベンチャー企業の経営・技術等に関する課題に対して、次の支援を行った。

ア 専門家の派遣

当機構登録専門家の中から企業のニーズに応じて、企業に専門家を派遣。

派遣に要する費用(謝金及び旅費)の2/3を当機構が負担。

イ 広島市域一次相談窓口

(公財)ひろしま産業振興機構、(公財)広島市産業振興センター、広島商工会議所、広島県商工会連合会の連携により、一次相談窓口を開設(統一電話番号の設定)し、創業、資金繰り、販路開拓等について、利用者のニーズに応じた情報提供や経営支援を実施した。

- ・対象エリア： 広島市域
- ・対応時間： 午前9時から午後5時まで（土日祝、年末年始除く。）

ウ 広島県産業支援機関等連携推進会議

県内産業支援機関等との連携のもとに、中小・ベンチャー企業への総合的な支援を実施するため、相互の連携の推進、支援機能強化に向けた検討等を行った。

開催日	内 容	参加者
H30. 3. 1	(1) 平成 30 年度中小企業施策の概要説明 中国経済産業局 産業部 中小企業課 課長 近村 淳 氏 (2) 平成 30 年度広島県重点施策の概要説明 《広島県におけるイノベーション推進の取組》 広島県商工労働局イノベーション推進部長 上丸 敦仁 氏 (3) 支援事例の紹介等 ①地域資源を活用した商品開発（支援機関の支援を通じて学んだこと） よしの味噌(株) 代表取締役 野間 雅則 氏 ②広島県よろず支援拠点の説明 (公財)ひろしま産業振興機構 広島県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 瀧熊 弘之 (4) 情報提供	39 機関 ／46 名

エ ビジネスフェア等の展示会出展支援事業

○ 販売戦略塾 県内商談会事業

販売戦略塾やチーム型支援等による支援企業を対象に、県内外のバイヤーとの商談会を(公財)ひろしま産業振興機構にて実施した。

開催時期	平成 2 9 年 1 2 月 1 日
開催場所	(公財) ひろしま産業振興機構
参加企業	ジンジャーダイヤモンド、スモールバイクショップ、(有)手創りケーキ工房エンジェル、(株)オクモト、ハレノヒヨリ、みやもとときくらげ農園、(株)モンテドール、(有)織田製菓、(株)カネソ 22、マチモト(株)、(株)中元本店、ユーメン醤油(株)、イトク食品(株)、(株)まるじょう、(有)カスターニャ、(有)マリンスター、ヤマトフーズ(株)、島彩、パティストリーアマンド〔以上 1 9 者〕
バイヤー	(株)広島マツダ（おりづるタワー）、(株)高島屋、(株)日本百貨店、(株)広島三越、西日本高速道路ロジスティックス(株)、(株)三越伊勢丹フードサービス、Smile Circle(株)、三井食品(株)中四国支社、中村角(株)、伊藤忠食品(株)中四国支店〔以上 1 0 者〕
成 果	商談件数：1 0 4 件、商談継続件数：4 8 件（H30. 3. 31 現在）

○ 販売戦略塾 展示会出展支援事業

販売戦略塾やチーム型支援等による支援企業を対象に、首都圏で開催する大規模展示会への出展による商談等の機会を創出した。

展 示 会	第 52 回スーパー・マーケット・トレードショー2018
開催時期	平成 3 0 年 2 月 1 4 日～1 6 日
開催場所	幕張メッセ
出展支援企業	(株)オクモト、みやもとときくらげ農園、スモールバイクショップ、ハレノヒヨリ、ジンジャーダイヤモンド、(株)カネソ 22、ヤマトフーズ(株)、(株)JVC、マチモト(株)、オクヒロ食品(株)、(有)カスターニャ、(有)珍味処なかむら、ユーメン醤油(株)、(株)上萬糧食製粉所、宝積飲料(株)／アシードブリュール(株)、(株)A & C〔以上 1 6 者〕
成 果	商談件数：3 9 1 件、商談見込件数：2 1 9 件、成約件数：4 件（H30. 3. 31 現在）

○ 販売戦略塾 テスト販売会事業

販売戦略塾やチーム型支援等による支援企業の商品を対象に、首都圏の小売店でテスト販売会を行い、消費者及び小売店からのヒアリング結果を支援企業にフィードバックした。

開催時期	平成30年2月14日～27日
開催場所	クイーンズ伊勢丹 グランデ府中店
参加企業	(有)織田製菓、よしの味噌(株)、(有)カスターニャ、ジンジャーダイヤモンド、スモールベイクショップ、(有)手創りケーキ工房エンジェル、(株)オクモト、ハレノヒヨリ、みやもとときくらげ農園〔以上9者〕

⑥ 広島起業化センター運営事業

(受・自 6,500千円)

広島中央サイエンスパーク内のインキュベーション施設「広島起業化センター(通称:クリエイトコア)」を運営し、入居者の起業化等を支援した(貸室数:8タイプ・20室(30㎡～77㎡)。また、必要に応じて入居者に対して専門家を派遣して、技術支援や経営相談などを実施した。

【入居状況】

区分(床面積)	入居者	事業内容、開発テーマ等
1号室(77.0㎡)	(株)テック	リチウムイオン二次電池用正極材料の量産化体制(量産機器)の開発
2号室(76.0㎡)	(株)ワイドテクノ	リチウムイオン二次電池用負極材料の研究開発
3号室(76.0㎡) 4号室(30.0㎡) 20号室(44.44㎡)	シグマ(株)	内面欠陥検査・径測定・真円度測定を同時に可能にするレーザー3次元内面検査装置の実用化開発
5号室(35.0㎡)	エスアンド エー・ラボ(株)	多次元ガスクロマトグラフ分析装置の開発
7号室(46.1㎡)	A D A P T E X (株)	化学プラントの生産効率を向上させるための、制御パラメーターチューニング技術をソフトウェアとしてシステム化する研究
12号室(43.3㎡) 13号室(43.3㎡) 15号室(44.4㎡)	(株)生体分子計測 研究所	ナノテクノロジーとバイオテクノロジーを組み合わせた独自技術による遺伝子自動検査装置開発
建物規模等: 鉄骨造2階建て(延床面積1,454㎡)、貸室 20室(30～77㎡) 貸室料(1㎡当たり2,000円(税抜き)/月)、商談・交流室2室(2階) 管 理 運 営: (公財)ひろしま産業振興機構 中小企業・ベンチャー総合支援センター 現在空き室: 10室(6、8～11、14、16～19号室)		

⑦ 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

中小企業庁が開設した中小企業・小規模事業者のための支援情報ポータルサイト「ミラサポ」を通して、次の支援を行った。

- ・国や公的支援機関の支援情報・支援施策を分かりやすく提供した。
- ・専門家を派遣し、経営課題を解決した。

【専門家派遣実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	対前年比
派遣 件数	1 (6)	3 (4)	6 (4)	5 (2)	5 (4)	7 (5)	3 (5)	5 (3)	1 (3)	4 (4)	4 (4)	- (-)	44 (44)	142.0% (183.3%)

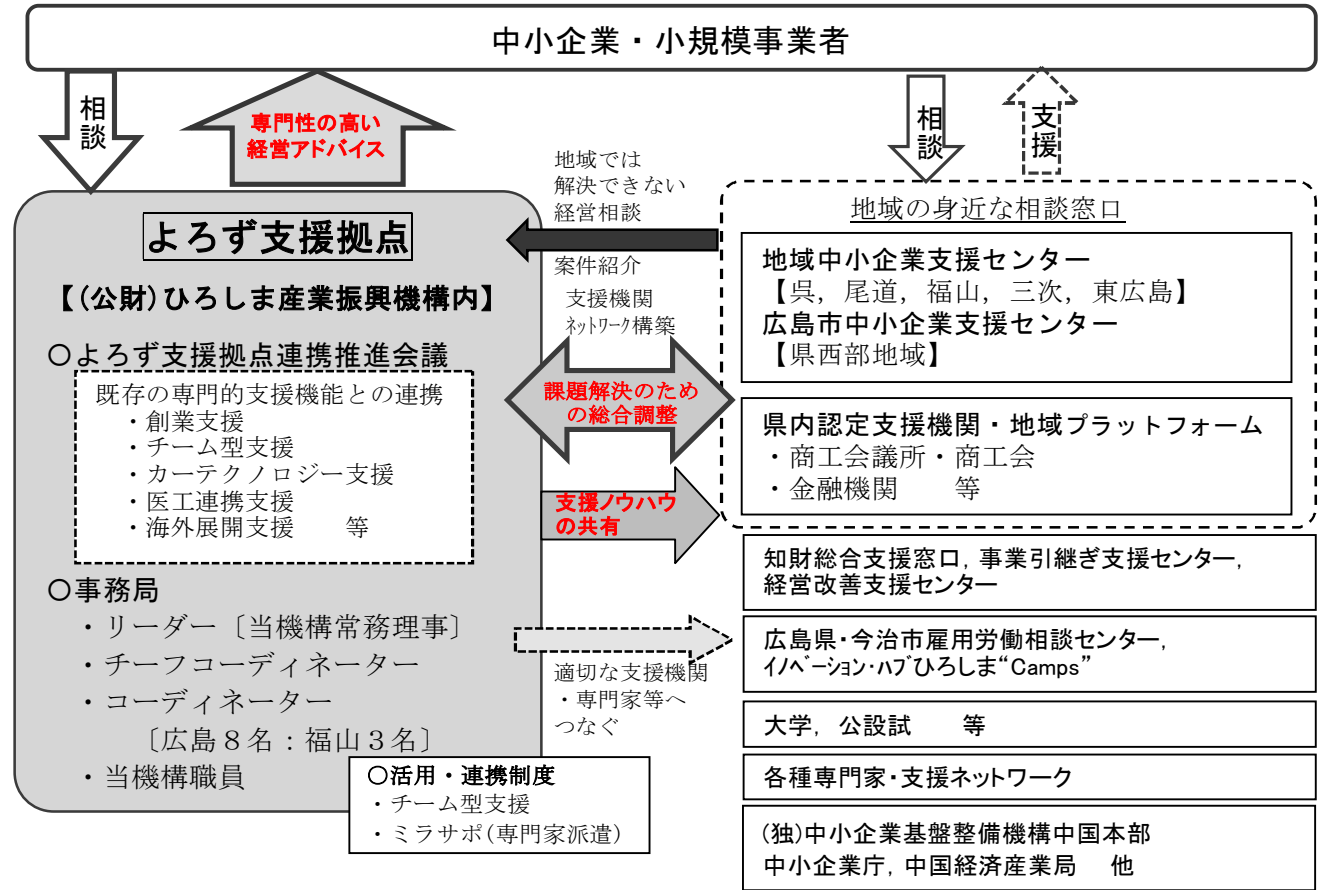
()内は、広島県よろず支援拠点が派遣した数値

・地域の中小企業支援機関（金融機関等）が連携した地域プラットフォーム「ひろしま中小企業支援ネット」の代表機関として、連携促進会議の開催等により、構成機関員との連携を推進した。

開催日	内 容	参加者
H30.2.26	(1) 最近の小規模事業者・中小企業政策について 中国経済産業局 産業部 中小企業課 小規模企業係長 佐藤 弥 氏 (2) 情報提供 (3) 参加者による討論会	15 機関 ／26 名

⑧ よろず支援拠点事業 (国 44,253 千円)

「よろず支援拠点」は、中小企業・小規模事業者の売上拡大、経営改善など、経営上のあらゆる相談に対応する経営相談所として、平成26年6月に国が各都道府県に1か所設置した。広島県よろず支援拠点のコーディネーターを中心とする専門スタッフが相談を伺い、適切な解決方法の提案等を行っている（相談無料、回数制限なし）。



ア 専門スタッフ

区 分	氏 名 (資格等)	強み・得意分野等
チーフ コーディネーター	瀧熊 弘之 (公認会計士)	・資金調達のための事業計画策定支援 ・原価計算の導入によるコスト削減の支援 ・事業継承スキームの提案 ・株式上場の支援
コーディネーター (広島本部)	弓崎 伸彦 〔元みずほ情報総研(株) 経営戦略コンサルタント〕 落野 洋一 (中小企業診断士)	・経営戦略、IT 戦略、環境戦略の立案、 新規事業開発 ・産学官連携、農商工連携、6次産業化の事業化 ・新事業展開や新商品開発の支援 ・経営革新計画などの中期経営計画策定支援 ・知的資産経営の活用支援

(専門スタッフ続き)

区 分	氏 名 (資格等)	強み・得意分野等
	児玉 学 〔中小企業診断士 I Tコーディネーター〕	・ I T経営 ・ まちづくり・不動産再生 ・ 行動分析・業務改善
	安原 弘勝 〔(株)ゴールドボンド 販路開拓コーディネーター〕	・ 地域製品のブラッシュアップ ・ 農産・農産加工品の商品開発・販売
	渡鍋 雅士 (デザイナー)	・ プロダクトデザイン ・ グラフィックデザイン ・ パッケージデザイン
	福田 稔 〔シニア・インキュベ ション・マネージャー〕	・ 経営全般 ・ ビジネスプラン ・ 商品開発 ・ 業務提携 ・ まちづくり 等
	榎 志織 (中小企業診断士)	・ 経営戦略 ・ 集客支援 ・ 新商品・サービスの企画・提案 ・ 人材育成 等
	金子 昌稔 (弁護士)	・ 法律(債権の保全・回収、労務問題、廃業関係等)
	大森 鮎 (デザイナー)	・ SNS活用 ・ 広報戦略 等
	正岡 稔 〔中小企業診断士 社会保険労務士〕	・ 経営計画 ・ 人事・労務 等
	大島 季子 (中小企業診断士)	・ マーケティング支援 ・ 営業戦略 等
コーディネーター (福山サテライト)	伊豆田 功 (中小企業診断士)	・ 中期経営計画策定支援 ・ 組織活性化支援 ・ 人材育成
	岡本 泰之 (中小企業診断士)	・ 創業支援 ・ 事業再生支援 ・ 経営革新支援
	渡辺 幸三 (セイムファクトリ代表)	・ マーケティング支援 ・ 広告宣伝支援
	三島 基 (I Tコーディネーター)	・ I T経営 ・ 情報化支援
	有木 一輝 (税理士)	・ 事業承継 ・ 資金繰り 等

イ 相談対応支援方法

区 分	内 容
専門性の高い経営アドバイス	他の支援機関では十分に解決できない売上拡大や経営改善等の経営課題の解決に向けた提案（他の支援機関で解決可能な経営課題についても、事業者から相談を受けた場合には対応）
課題解決のための総合調整	① 相談内容に応じた適切な支援機関の紹介 ② 経営課題に対応した支援機関の相互連携のコーディネート ③ 他の支援機関による経営支援の実態を踏まえ、足らざるところを補い、地域の中小企業に対して、地域全体として最高水準の支援を実現
他の支援機関に対する支援ノウハウの共有	経営相談の解決に必要な提案方法やこれまでに支援した事例など本事業を実施することを通じて蓄積された支援ノウハウの他の支援機関への共有

ウ 相談対応状況

区 分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合計	対前年比
来訪相談者数	130	132	178	150	166	199	152	185	145	138	155	185	1,915	107.3%
相 談 者 数	132	139	180	152	168	201	158	187	146	146	162	189	1,960	105.2%
相談対応件数	209	254	328	341	386	444	348	400	303	305	347	378	4,043	134.4%

エ 出張相談会開催状況

[金融機関との共催]

金融機関名	支店名	開 催 日	場 所	相談者数
広島銀行	本店(※)	H29. 4. 13(木)	広島市中区紙屋町 1-3-8	6 社
	駅家	H29. 4. 14(金)	福山市駅家町近田 369	6 社
	廿日市	H29. 4. 19(水)	廿日市市新宮 1- 9- 34	6 社
	己斐	H29. 4. 25(火)	広島市西区己斐本町 1- 9- 26	6 社
	本店(※)	H29. 4. 27(木)	広島市中区紙屋町 1-3-8	6 社
	本店(※)	H29. 5. 9(木)	広島市中区紙屋町 1-3-8	6 社
	本店(※)	H29. 5. 10(水)	広島市中区紙屋町 1-3-8	6 社
	西条	H29. 5. 15(月)	東広島市西条昭和町 2-7	5 社
	府中	H29. 5. 19(金)	府中市府川町 335- 1	6 社
	東城	H29. 5. 24(水)	庄原市東城町東城 360	6 社
	本店(※)	H29. 5. 26(金)	広島市中区紙屋町 1-3-8	6 社
	十日市	H29. 6. 5(月)	三次市十日市中 2-13-26	6 社
	本店(※)	H29. 6. 8(木)	広島市中区紙屋町 1-3-8	6 社
	尾道	H29. 6. 14(水)	尾道市土堂 2-7-11	6 社
	広島西	H29. 6. 16(金)	広島市西区井口明神 1-17-4	5 社
	本店(※)	H29. 6. 19(月)	広島市中区紙屋町 1-3-8	6 社
	本店(※)	H29. 6. 23(金)	広島市中区紙屋町 1-3-8	6 社
	海田	H29. 7. 6(木)	安芸郡海田町窪町 5-8	6 社
	大手町	H29. 7. 7(金)	広島市中区国泰寺町 2-3-23	2 社
	本店(※)	H29. 7. 14(金)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	6 社
	本店(※)	H29. 7. 21(金)	〃	6 社
	本店(※)	H29. 7. 26(水)	〃	6 社
	千代田	H29. 7. 27(木)	山県郡北広島町有田 1549-3	6 社
	加計		山県郡安芸太田町加計 3756-1	
	本店(※)	H29. 8. 2(水)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	6 社
	本店(※)	H29. 8. 7(月)	〃	6 社
	甲山	H29. 8. 9(水)	世羅郡世羅町西上原 111-1	6 社
	上下		府中市上下町上下 820	
	本店(※)	H29. 8. 18(金)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	6 社
	本店(※)	H29. 8. 24(木)	〃	6 社
	本店(※)	H29. 8. 28(月)	〃	6 社
	吉田	H29. 8. 29(火)	安芸高田市吉田町吉田 789-1	6 社
	向原		安芸高田市向原町坂 189-6	
	本店(※)	H29. 8. 30(水)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	6 社
	可部	H29. 9. 5(火)	広島市安佐北区可部 3- 20- 21	6 社
	黒瀬	H29. 9. 11(月)	東広島市黒瀬町川角 579- 1	6 社
	福山蔵王	H29. 9. 14(木)	福山市南蔵王町 5- 17- 41	6 社
	三川町	H29. 9. 19(火)	広島市中区三川町 10- 1	3 社

(出張相談会開催状況〔金融機関との共催〕の続き)

金融機関名	支店名	開催日	場 所	相談者数
広島銀行	本店(※)	H29. 9. 27(水)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	6 社
	瀬戸田	H29. 10. 3(火)	尾道市瀬戸田町瀬戸田 524-1	6 社
	庚午	H29. 10. 4(水)	広島市西区庚午中 1-19-21	6 社
	本店(※)	H29. 10. 12(木)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	6 社
	本店(※)	H29. 10. 20(金)	〃	4 社
	本店(※)	H29. 10. 23(月)	〃	6 社
	新市	H29. 10. 24(火)	福山市新市町大字新市 757-3	5 社
	本川	H29. 10. 26(木)	広島市中区十日市町 1-3-34	4 社
	本店(※)	H29. 10. 27(金)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	6 社
	本店(※)	H29. 10. 30(月)	〃	4 社
	向洋	H29. 11. 1(水)	広島市南区青崎 1-8-17	6 社
	東尾道	H29. 11. 6(月)	尾道市高須町 1336-6	3 社
	本店(※)	H29. 11. 9(木)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	5 社
	本店(※)	H29. 11. 10(金)	〃	6 社
	松永	H29. 11. 15(水)	福山市今津町 2-1-14	6 社
	大柿	H29. 11. 21(火)	江田島市大柿町大原 495-5	6 社
	本店(※)	H29. 11. 22(水)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	6 社
	宮島口	H29. 11. 24(金)	廿日市市宮島口 1-5-3	6 社
	本店(※)	H29. 11. 29(水)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	6 社
	本店(※)	H29. 12. 4(月)	〃	5 社
	本店(※)	H29. 12. 7(木)	〃	4 社
	八本松	H29. 12. 11(月)	東広島市八本松町東 3-3-16	5 社
	本店(※)	H29. 12. 13(水)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	4 社
	祇園	H29. 12. 14(木)	広島市安佐南区西原 5-19-10	5 社
	本店(※)	H29. 12. 18(月)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	4 社
	竹原	H29. 12. 20(水)	竹原市中央 5-5-5	5 社
	福山手城	H29. 12. 21(木)	福山市東手城町 1-1-6	4 社
	本店(※)	H30. 1. 9(火)	広島市中区紙屋町 1- 3- 8	6 社
	本店(※)	H30. 1. 10(水)	〃	5 社
	本店(※)	H30. 1. 11(木)	〃	5 社
	本店(※)	H30. 1. 15(月)	広島市南区西蟹屋 1-1-7	5 社
	音戸	H30. 1. 16(火)	呉市音戸町鰯浜 1-2-8	6 社
	安芸府中	H30. 1. 18(木)	安芸郡府中町本町 4-6-31	6 社
	上下	H30. 1. 22(月)	府中市上下町上下 820	2 社
	甲山		世羅郡世羅町西上原 111-1	3 名
	本郷	H30. 1. 25(木)	三原市本郷南 6-14-2	6 社
	本店(※)	H30. 1. 30(火)	広島市南区西蟹屋 1-1-7	4 社
	本店(※)	H30. 2. 1(木)	〃	4 社
	本店(※)	H30. 2. 2(金)	〃	4 社
	本店(※)	H30. 2. 7(水)	〃	4 社
	広	H30. 2. 8(木)	呉市広中町 15-18	6 社
	本店(※)	H30. 2. 15(木)	広島市南区西蟹屋 1-1-7	4 社
	舟入	H30. 2. 16(金)	広島市中区舟入中町 9-12	6 社
	尾道	H30. 2. 19(月)	尾道市土堂 2-7-11	6 社
	本店(※)	H30. 2. 27(火)	広島市南区西蟹屋 1-1-7	5 社

(出張相談会開催状況〔金融機関との共催〕の続き)

共催金融機関名	支店名	開 催 日	場 所	相談者数
広島銀行	本店(※)	H30. 3. 1(木)	〃	2 社
	広島駅北口	H30. 3. 5(月)	広島市東区若草町 11-2	5 社
	本店(※)	H30. 3. 12(月)	広島市南区西蟹屋 1-1-7	3 社
	本店(※)	H30. 3. 13(火)	〃	5 社
	安芸津	H30. 3. 16(金)	東広島市安芸津町三津 4255-1	6 社
	駅家	H30. 3. 20(火)	福山市駅家町大字近田 369	4 社
	吉田	H30. 3. 23(金)	安芸高田市吉田町吉田 789-1	4 社
	向原		安芸高田市向原町坂 189-6	
	本店(※)	H30. 3. 26(月)	広島市南区西蟹屋 1-1-7	3 社
	本店(※)	H30. 3. 27(火)	〃	一社
	計		91 回	440 社
広島県信用組合	五日市	H29. 5. 17(水)	広島市佐伯区海老園 2 丁目 4 番 6 号	5 社
	廿日市	H29. 6. 7(水)	廿日市市串戸 4 丁目 9 番 53 号	6 社
	本店	H29. 6. 21(木)	広島市中区富士見町 1 番 17 号	10 社
	熊野	H29. 7. 19(水)	安芸郡熊野町中溝四丁目 17 番 12 号	4 社
	庚午	H29. 9. 4(月)	広島市西区庚午中 3 丁目 7 番 12 号	5 社
	五日市北	H29. 9. 13(水)	広島市佐伯区八幡東 1 丁目 28-28	5 社
	三原	H29. 9. 26(火)	三原市宮沖 1 丁目 7 番 1 号	4 社
	東広島	H29. 11. 20(月)	東広島市西条町寺家 4370-2	5 社
	尾道	H29. 12. 12(火)	尾道市高須町 1263-1	5 社
	因島	H30. 2. 5(月)	尾道市因島田熊町 1153	6 社
	福山	H30. 3. 19(月)	福山市緑町 2-1-1	5 社
	計		11 回	60 社
もみじ銀行	商工センター	H29. 4. 18(火)	広島市西区井口明神 1-16-3	8 社
	海田	H29. 6. 13(火)	安芸郡海田町窪町 4-45	8 社
	呉営業部	H29. 6. 20(火)	呉市本通 2-3-7	8 社
	西条	H29. 7. 11(火)	東広島市西条岡町 10-18	5 社
	本店	H29. 7. 13(木)	広島市胡町 1-24	11 社
	可部	H29. 8. 3(木)	広島市安佐北区可部 5-1-6	11 社
	福山	H29. 9. 7(木)	福山市延広町 1-28	9 社
	商工センター	H29. 11. 14(火)	広島市西区井口明神 1-16-3	10 社
	呉営業部	H29. 11. 27(月)	呉市本通 2-3-7	10 社
	海田	H29. 12. 5(火)	安芸郡海田町窪町 4-45	5 社
	西条	H29. 12. 22(金)	東広島市西条岡町 10-18	8 社
	可部	H30. 1. 29(月)	広島市安佐北区可部 5-1-6	10 社
	本店	H30. 2. 20(火)	広島市胡町 1-24	14 社
	因島田熊	H30. 2. 26(月)	尾道市因島田熊町 1140 番地 1	6 社
	計		14 回	123 社
中国銀行	三原	H29. 11. 13(月)	三原市港町 1-11-7	15 社
	府中	H30. 3. 6(火)	府中市府川町 1-3	16 社
	計		2 回	31 社
合 計			130 回	654 社

(※)：広島銀行の本・支店間のテレビ会議システムを活用した相談会

[市町・支援機関との共催]

会 場	開 催 日	場 所	共催機関名	相談者数
三原市	H29. 5. 23(水)	三原商工会議所 (三原市皆実)	三原市、三原商工会議所、 三原臨空商工会	7 社
	H29. 7. 12(水)			10 社
	H29. 9. 20(水)			5 社
	H29. 11. 30(木)			2 社
	H30. 3. 23(金)			3 社
尾道市	H29. 8. 23(水)	尾道市市民会館 (尾道市久保)	尾道市、尾道商工会議所、 尾道地域中小企業支援センター	7 社
尾道市	H29. 9. 12(火)	因島商工会議所 (尾道市因島土生)	因島商工会議所	11 社
	H29. 12. 19(火)	尾道市市民会館 (尾道市久保)	尾道市、尾道商工会議所、 尾道地域中小企業支援センター	9 社
	H30. 3. 26(月)	因島商工会議所 (尾道市因島土生)	因島商工会議所	7 社
東広島市	H29. 11. 8(水)	東広島商工会議所 (東広島市西条中央)	東広島商工会議所	6 社
三次市	H29. 11. 28(火)	三次商工会議所 (三次市三次町)	三次商工会議所	5 社
福山市	H29. 4. 20(木)	広島県福山庁舎 (福山市三吉町)	広島県	2 社
	H29. 5. 18(木)			6 社
	H29. 6. 15(木)			4 社
	H29. 6. 27(火)			5 社
	H29. 7. 20(木)			4 社
	H29. 8. 17(木)			4 社
	H29. 11. 16(木)			3 社
	H30. 3. 15(木)			3 社
合 計			19回	103社

オ セミナーの開催

開催日	内 容	参加者
H29. 7. 4 (広島会場)	○事業承継セミナー「激動の時代を乗り切る『勝ち組の戦略』」 〔共催：広島県、中国経済産業局、(独)中小企業基盤整備機構中国本部、 広島県事業引継ぎ支援センター、(株)日本政策金融公庫〕 (1)『『負け組』の事例から考える、 『勝ち組』になるための事業承継対策』 城所 弘明 氏 (公認会計士・税理士)	76 名
H29. 7. 4 (福山会場)	(2)「経営者交代時に活用できる支援策・支援機関紹介」 ◇広島県事業引継ぎ支援センター ◇広島県よろず支援拠点 ◇日本政策金融公庫 ◇広島県	56 名
H29. 9. 6	○事業承継セミナー 〔共催：東広島市、(株)広島銀行、(独)中小企業基盤整備機構中国本部〕 (1)講演「今から考えよう あなたの事業を継続していくために」 (独)中小企業基盤整備機構 中国本部 事業承継コーディネーター 酒井 健次 氏 (中小企業診断士) (2)講演「税制改正を踏まえた新しい事業承継事例の紹介」 (株)広島銀行 アセットマネジメント部 プライベートバンキング推進室 チーフプライベートバンカー 児玉 正和 氏 (3)よろず支援拠点の紹介 (16:10～16:20) (公財)ひろしま産業振興機構 広島県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 瀧熊 弘之 (4)個別相談会	22 名 (個別相談 2 社)

(セミナー開催の続き)

開催日	内 容	参加者
H29. 10. 18	○事業承継セミナー [共催：(独)中小企業基盤整備機構] (1)事業承継の計画的取り組みと事業承継計画書の作成 (2)事業承継に関する支援施策について (3)個別相談会	(個別相談1社)
H29. 12. 19	○中小企業向け支援制度活用セミナー [共催：福山市、㈱もみじ銀行] ・平成30年度に活用できる補助金・税制等 経済産業省中国経済産業局 中小企業課 榎 麻衣氏 (公財)ひろしま産業振興機構 広島県よろず支援拠点 コーディネーター 落野 洋一	(個別相談3社)
H30. 2. 26	○人手不足対応セミナー [共催：中国経済産業局] (1)講演「経営者視点で“今”考えるべき人材不足対応とは」 (株)リクルートジョブズ ジョブズリサーチセンター センター長 宇佐川 邦子 氏 (2)個別相談会	122 名 (個別相談6社)
H30. 3. 27	○ものづくり補助金等の説明会・個別相談会 [共催：三原商工会議所] (1)講演「ものづくり補助金等の説明会」 (公財)ひろしま産業振興機構 広島県よろず支援拠点 コーディネーター 落野 洋一 (2)個別相談会	(個別相談3社)

(2) 技術・経営力評価の支援

(20,668 千円)

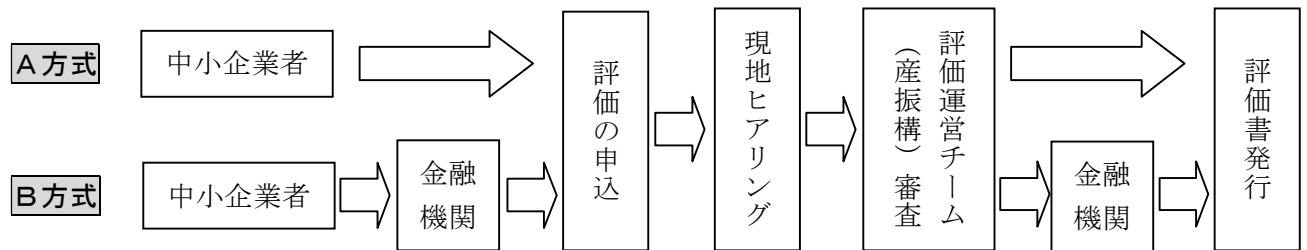
①中小企業技術・経営力評価活用促進事業

(県・受 20,459 千円)

中小企業の技術力やノウハウ等の非財務情報をはじめ、成長性・経営力を評価した評価書を発行し、取引先への企業価値のアピールや円滑な資金調達、評価によって明らかになった経営課題の解決を支援した。

対 象	県内に事業所を有し、広島県信用保証協会の保証対象業種に属する中小企業者	
評 価 手 数 料 等	手数料の半額を当機構が助成 ○標準評価型：5 万円 ○オーダーメイド型 10 万円 そのほか、評価書発行による融資実行時に、広島県から広島県信用保証協会保証料の 0.1%を助成 (1 社当たり 1 会計年度 20 万円まで)	
評 価 項 目	ビジネスモデル・製品(商品)・サービス	①新規性・独創性 ②優位性とその維持・継続
	市場性・将来性	③市場規模・成長性 ④競合関係
	実現性・収益性	⑤販売方法・販売価格 ⑥生産・サービス体制 ⑦売上高・利益計画 ⑧資金計画・資金調達力
	経営力	⑨事業遂行能力 ⑩人材・組織体制

【評価書発行までの流れ】



ア 申込状況

区 分		件 数			摘 要
			H25～28	H29	
内 訳	製造業	7 9	7 1	8	金属加工業、介護用品製造業等
	卸・小売業	4 9	4 5	3	自動車小売業、飲料卸売業等
	サービス業	4 6	3 4	1 1	ソフトウェア業、不動産業等
	その他	5 0	3 8	1 1	建設業、学習支援業等
合 計		2 2 4	2 2 4	3 3	

イ 融資及び保証料補助実績〈累計〉

区 分	融資実績	保証料補助実績
件 数	1 9 4	9 0
金 額	約 6 6 億 1, 1 2 4 万円	約 1, 0 6 7 万円
1 件当たり金額	約 3, 4 0 8 万円	約 1 1. 8 万円

② 知的資産経営セミナーの開催

(県 209 千円)

自社の優れた知的資産（技術、組織力、経営理念、ブランド、顧客とのネットワーク等）を把握し、ステークホルダーに周知する手段となる知的資産経営報告書の作成支援等のためのセミナーを、金融機関等と連携して開催した。

ア 啓発セミナー

開催形態	開催日	開催地	共催機関	参加者数
啓発セミナー (金融機関向け)	H29. 8. 1	呉市	呉信用金庫	5 3 名
啓発セミナー (中小企業向け)	H29. 11. 6	広島市	日本政策金融公庫	3 6 名
	H29. 11. 7	福山市		2 4 名
	H29. 11. 20	福山市	呉信用金庫	1 8 名
計				1 3 1 名

(3) 知財活用の支援（広島県中小企業知財支援センターの運営事業）

(19,121 千円)

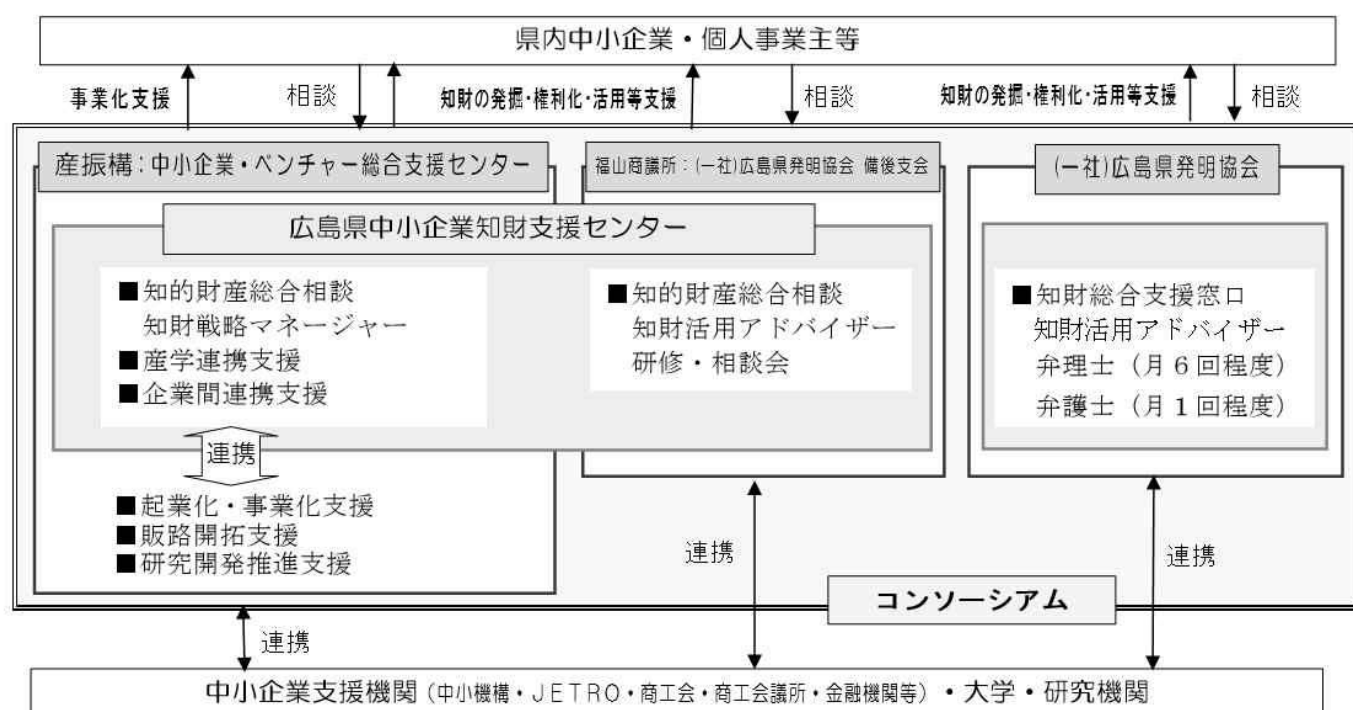
一般社団法人広島県発明協会とコンソーシアムを形成し、経済産業省及び県の事業の活用により、当機構に「広島県中小企業知財支援センター」を設置し、県内中小企業等に対する知財のワンストップサービスを実施した。

① 知財総合相談の実施

(県 6,085 千円)

広島県中小企業知財支援センターでは、中小企業の知財の発掘・権利化・活用支援や中小企業の技術ニーズに対応した技術シーズの提供等により、中小企業等が企業経営の中で抱える知財に関する悩みを解決するとともに、当機構の他の支援事業等と連携することにより、知財を活用した事業化を促進した。

【事業スキーム】



【知財総合相談件数】

■相談対応件数（延べ数） 2,709件 ※電話相談等を含む。

■うち当機構対応部分（県受託事業）の進捗

	企業面談件数 (延べ数)	相談案件数 (実数)	活用提案数
目 標	160件	180件	20件
3月末実績	212件	200件	75件
進捗率	132.5%	111.1%	375.0%

② 外国出願支援

(国 13,037 千円)

事業戦略としての外国への特許出願等を促進するため、国の補助事業を活用して県内中小企業の外国特許出願等に要する経費（外国特許庁への出願料、国内・現地代理人費用、翻訳費用等）の一部を助成した。

平成29年度は、4月から6月にかけて1次公募、8月から9月に2次公募、10月に3次公募を行い、17社（27件）の採択を行った。

ア 採択状況

企 業 名(件 数)	社・件	業 種	所 在 地	種別
株式会社テクノクラーツ(2)	6 社・ 8 件	機械設計業	広島市南区	特許
株式会社サンエス(1)		電子部品・精密機器 製造業	福山市	
株式会社デルタ工業(2)		自動車・同附属品製造業	安芸郡府中町	
真邊工業株式会社(1)		非鉄金属加工業	府中市	
株式会社三英技研(1)		ソフトウェア製造業	広島市中区	
株式会社ヒロテック(1)		自動車・同附属品製造業	広島市佐伯区	
福山ゴム株式会社(1)	1 社・ 1 件	ゴム製品製造業	福山市	意匠
シグマ株式会社(1)	11 社・ 18 件	業務用機械器具製造業	呉市	商標
株式会社壮健(2)		医薬品・化粧品小売業	東広島市	
株式会社三英技研(3)		ソフトウェア製造業	広島市中区	
株式会社ファシオール(1)		美容業	福山市	
桜南食品株式会社(1)		食料品製造業	三原市	
株式会社アッシュフードエンター テイメント(1)		食料品製造業	広島市安佐南区	
株式会社ヤマサキ(3)		化粧品等製造業	広島市中区	
トーホー株式会社(2)		ガラス・銅製品製造業	広島市西区	
株式会社エコート(1)		光触媒製品製造販売業	広島市中区	
富士機械工業株式会社(2)		印刷機製造業	安芸郡府中町	
リベルテ本帆株式会社(1)		小売業	呉市	

イ 採択金額 13,035千円

2 産学官連携の強化

(420, 139 千円)

産学官連携による協同体制を構築して、地元企業のもつ独自技術の高度化につながる共同開発への支援や特許流通等の経営資源の双方向での活用促進など、新産業の創出及び既存産業の高度化を図るための幅広い支援活動を推進している。

(1) 研究開発・クラスター形成の支援

(358, 721 千円)

県内ものづくり中小企業の技術力、商品力の向上強化、ビジネス拡大を狙い、新技術・新商品の芽の創成から事業化までの研究開発活動を、研究開発支援センター、カーテクノロジー革新センター及びひろしま医工連携推進センターの3部門で分野別に支援している。

特に、国・県補助（委託）事業においては、産学官連携による共同研究体を補助（委託）対象とした産学官連携研究開発推進制度に応募し、採択となった事業について事業管理者として実用化・事業化に向けて積極的に事業推進を図っている。

■ 自動車分野

① 自動車関連産業クラスター支援事業

(県・受・他 38, 681 千円)

本県の基幹産業である自動車産業の持続的な発展のため、県と連携した戦略的な支援体制を整備し、自動車メーカーの技術ニーズを対象に県内での事業化が期待される研究開発や人材育成を支援した。

カーテクノロジー革新センターの運営

企業ニーズの把握、研究課題の抽出、企業連携の推進、競争的資金の獲得支援等を行うコーディネーターを配置するとともに、カーテクノロジー革新研究会、新技術トライアル・ラボやベンチマーキングセンターを運営し、次の活動を行うことにより、県内自動車部品サプライヤーの研究開発活動をさらに発展させ、総合的に支援した。

○ コーディネート活動による研究開発の支援

自動車メーカーと県内自動車部品サプライヤーそれぞれのニーズを抽出するとともに、それらに対応できるシーズの発掘を行っている。これをもとに、マッチングを行い、熟度に応じて企業間の具体的な連携や共同研究などを推進した。

○ ベンチマーキング活動

自動車部品サプライヤー等における部品開発の基礎となる他社技術の動向把握や応用活用等を支援するため、県が整備する共同利用型ベンチマーキングセンターを運営し、調査企画や基礎研究活動に関連する車両を対象にベンチマーキング活動を実施した。

ベンチマークレポートの一部は株式会社日経 BP から出版されているほか、平成29年度から、マークラインズ株式会社が運営する日本における最大の自動車関連情報ウェブサイトにおいても販売を開始した。

なお、収益は全て次のベンチマーク車両購入費用に充てている。

○ 情報・成果発信活動

センターの活動を通じて得た成果や情報を発信した。

- ・ 最新業界動向に係る講演会
- ・ 関連団体が行うセミナーの案内 など

〔コーディネーターによる競争的資金の獲得支援の状況〕

研究開発助成金等への提案	採択件数
広島県次世代ものづくり技術開発支援補助金	2 件

〔カーテクノロジー革新研究会の会員数の状況〕

区 分	参画機関			
	産	学	官等	合計
カーテクノロジー革新研究会	1 8 9	1 0	1 6	2 1 5

〔ベンチマーキング 活動状況〕

ベンチマーク車両	ベンチマーク期間
トヨタ C-HR	H29. 10. 20～H29. 10. 31
ホンダ シビック	H30. 1. 23～H30. 1. 30

〔講演会、セミナー等開催状況〕

開催日	内 容	参加者
H29. 6. 15 ～6. 16	VE基礎セミナー（広島） VEの基礎的な考え方を学び、グループワークで演習を実施	31名
H29. 6. 27 ～6. 28	自動車工学基礎講座（前期） 自動車のしくみ、生産技術、衝突安全、技術者倫理、制動 商品企画・車両設計、進藤騒音、カットモデル展示、交流会など	115名
H29. 7. 7	TRIZ体験セミナー 技術的問題を解決するための思考ツール（VEからのステップアップ）	21名
H29. 7. 26 ～7. 27	自動車工学基礎講座（後期） 材料、エレクトロニクス、動力伝達、人間工学 CAE、サスペンション・タイヤ、エンジン、企画展示見学など	108名
H29. 9. 27 ～9. 28	VE基礎セミナー（広島） VEの基礎的な考え方を学び、グループワークで演習を実施	32名
H29. 10. 13	中国地方の自動車産業集積：地域経済とグローバル企業の共生を図る＜中間報告＞ 講演1：当プロジェクト概要と中国地方自動車産業を取り巻く外部環境について 立命館大学ビジネススクール 准教授 佐伯 靖雄 氏 講演2：系列に依存しない部品調達の柔軟性とリスク：マツダ・三菱自・トヨタの国内調達分析 阪南大学経営情報学部 准教授 菊池 航 氏 講演3：系列取引から見たマツダ・三菱自・トヨタの海外調達比較 摂南大学経営学部経営情報学科 講師 畠山 俊宏 氏 など	43名
H29. 10. 13	自動車の進化について パナソニック株式会社 オートモーティブ&インダストリアルシステムズ社 オートモーティブ開発本部 本部長 水山 正重 氏 ※広島市ものづくり支援課との共催	87名

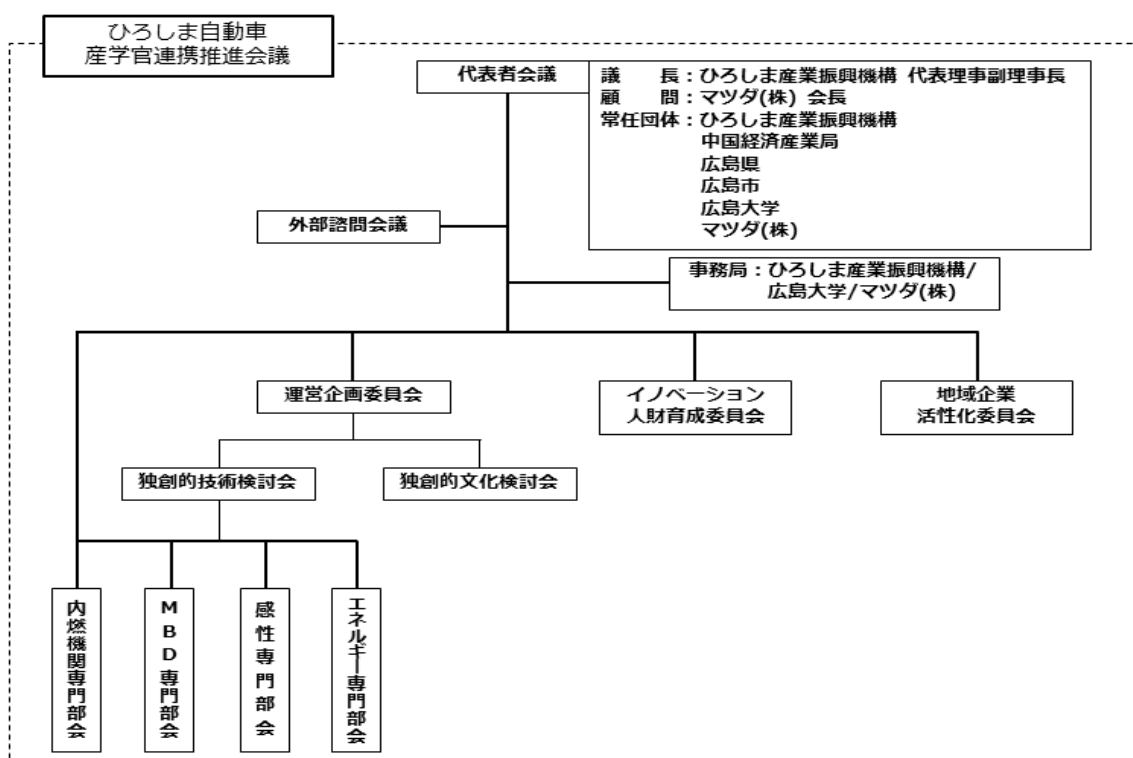
(講演会、セミナー等開催状況の続き)

開催日	内 容	修了者等
H29. 10. 16	第4次産業革命とインダストリー4.0 講演1：人工知能は未来の経済をどう変えるか？ 駒澤大学経済学部経済学科 准教授 井上 智洋 氏 講演2：ボッシュにおけるインダストリー4.0の取り組み ボッシュ株式会社 取締役専務執行役員 製造総括 満岡 隆一 氏 ※中国経済産業局及び(一財)ひろぎん経済研究所との共催	180名
H29. 11. 16 ～11. 17	VE基礎セミナー（福山） VEの基礎的な考え方を学び、グループワークで演習を実施	15名
H29. 12. 8	TRIZ体験セミナー 技術的問題を解決するための思考ツール（VEからのステップアップ）	24名
H30. 1. 18 ～1. 19	開発設計のVE（広島） 開発設計の上流段階にVEを適用し、より大きな成果を上げる	18名
H30. 2. 21	伝えるポイントを学ぶ プレゼンテーション研修 「内容の構成」と「伝え方」の基本ポイントを理解する	12名
H30. 3. 16	技術者のための コミュニケーション・スキル UP 研修 専門的な内容を平易な言葉で分かりやすく伝えるために	24名
H30. 3. 23	相手を動かす コーチング研修 日常の業務に役立つ実践的な“ショットコーチング”を学ぶ	21名

○ 「ひろしま自動車産学官連携推進会議」の活動推進

これまで実施してきた産学官連携トップミーティングを発展させ、平成27年6月に「ひろしま自動車産学官連携推進会議」を設立した。

(公財)ひろしま産業振興機構は、地域企業活性化委員会の推進事務局として、地域企業を活性化するための工程表、施策等を関連団体と検討しているほか、平成29年度からは、経理事務も担うことになった。



開催日等	内 容
H30. 1. 11	第 8 回ひろしま自動車産学官連携推進会議 参加機関：マツダ(株)、中国経済産業局、広島県、広島市、広島大学、 (公財)ひろしま産業振興機構 検討内容：2030 年産学官連携ビジョンの達成に向けた進捗状況を確認 平成 29 年度実施状況報告及び課題と対応策
平成29年度 3分科会を 運営	ひろしま自動車産学官連携推進会議・地域企業活性化委員会 参加機関：マツダ(株)、中国経済産業局、広島県、広島市、広島大学、 (公財)ひろしま産業振興機構 検討内容：地場サプライヤ活性化委員会から地域企業活性化委員会へ名称変更 地域企業の[要求]や[期待]を見える化し、行政や支援機関の施策重複 が無いようテーマ等を調整 新たな共創活動として「小さな研究会」をスタート 海外メガサプライヤーの取り組み調査・視察を検討

② 新技術トライアル・ラボ運営事業

(県 33,325 千円)

研究開発リソースの大部分を量産対応に投入せざるを得ない県内自動車部品サプライヤーの先行開発を支援するため、広島県立総合技術研究所西部工業技術センター内に設立した「新技術トライアル・ラボ」を運営した。

同ラボには、専従研究員を 2 名配置し、カーテクノロジー革新センターのコーディネーターと連携して、自動車メーカーの技術ニーズを中心にした技術構想（研究計画）の企画立案や予備的な実験等を行っている。

平成 29 年度は以下の 10 テーマを実施した。

- ① ドア閉め音の開発
- ② サスアッシー振動解析
- ③ バックドア NVH 調査
- ④ インパネ NVH 調査
- ⑤ 軽量フレーム構造の調査
- ⑥ ドア断熱特性の調査
- ⑦ ファインバブルを活用した新しい表面処理技術の開発
- ⑧ マグネシウム合金成形体の表面処理技術
- ⑨ 異種材接合体の電食評価法の開発
- ⑩ 樹脂部品高強度化技術の開発

○ 新テーマ探索検討型研究会

若手技術者の育成と各企業の新技術テーマの探索を目的としている。

平成 29 年度は複数の研究会を「自動車用材料の高機能化研究会」に一本化した。

探索テーマ決定の場合、新技術トライアル・ラボの研究テーマに昇格させる。

③ 広島県技術開発補助金事業管理業務

(県 3,000 千円)

広島県の「広島県次世代ものづくり技術開発支援補助金」の交付対象となっている 5 件のうち 3 件の研究開発テーマについて、事業管理機関として進行管理等を支援した。

研究開発テーマ	代表事業者	開発グループ構成者
高い自己潤滑性を有する陽極酸化処理プロセスの確立	新中央工業(株)	広島大学

(研究開発テーマ続き)

研究開発テーマ	代表事業者	開発グループ構成者
自動車用耐高圧燃料デリバリー装置の開発	トヨタエイトック(株)	西部工業技術センター
内面欠陥検査と径測定・真円度測定を同時に実現するレーザー3次元内面検査装置の実用化開発	シグマ(株)	国立研究開発法人 産業技術総合研究所

【補助金概要】

- ・ 補助対象：県内企業が、これまで自社で取り組んだ先行開発の成果等を基に、具体的な市場(客先)ニーズを踏まえ、応用開発・実用化開発のために取り組む研究開発
- ・ 補助金額：補助率 1/2 以内 最大 1,000 万円
- ・ そ の 他：進行管理等に係る支援を受けるため、補助を受ける企業は事業管理機関を指名できる。

■ 医療・福祉・健康分野

広島県では、医療関連産業クラスター形成事業として、県内企業の優れたものづくり技術を活用し、医療・福祉・健康分野における新たな産業の育成に取り組んでおり、ひろしま産業振興機構では、クラスター推進の基盤として企業・医療機関・大学等からなる「ひろしま医療関連産業研究会」を設置し、県と連携しながら、付加価値の高い医療・福祉機器の生産拡大、受注拡大に向けて会員企業の支援を実施している。

④ 地域イノベーション戦略支援プログラム事業

(国 15,911 千円)

広島地域の産業基盤であるものづくり技術を生かしたイノベーションを創出していくために、製品開発に向けた共同研究等を推進する地域コーディネーターの配置、イノベーション拠点の施設・機器の効率的共用化支援を通じて、次世代自動車・医療関連産業分野における競争力強化を図った。

【総合調整】

地域イノベーション戦略支援プログラム(文部科学省補助事業)における総合調整機関として事業全体の総合調整を行なった。

【実施事業】

事業項目	事業内容	実施機関
① 大学等の知のネットワーク構築	地域連携コーディネーター(人間医工学次世代自動車担当、医療関連機器担当各1名)をカーテクノロジー革新センター及びひろしま医工連携推進センターに配置し、各大学の研究者及びコーディネーターと連携して、企業と大学研究者の製品開発に向けた共同研究等を支援した。 【人間医工学応用自動車分野】 ・ 県補助金に採択された医工連携関連テーマを中心に、企業の研究開発を支援した。 【医療関連機器分野】 ・ 県補助金、競争的資金を活用した技術開発支援採択案件(後掲)を中心に、医療機器等の製品化・事業化に取り組む企業の研究開発を支援した。	(公財) ひろしま 産業振興 機構
② 地域の研究機関等での設備共用化支援	「ひろしま医工連携・先進医療イノベーション拠点」に技術スタッフを配置し、設備共用化と円滑な運用を支援	広島大学

なお、当初5年間(平成23～27年度)の事業であったが、終了評価で最高ランクの「S評価」であったため、事業継続(最長3年間)が認められ、平成年29年度は継続2年目。

⑤ 医療関連産業クラスター形成事業

(県 43,508 千円)

広島県のアクションプラン（平成 24 年 7 月策定）で定めている目標達成に向けて、広島県と緊密な連携のもとに事業実施に取り組んでいる。

平成 23 年 11 月に設立した「ひろしま医療関連産業研究会」（会員数 422（うち企業 375、大学等 12、支援機関他 35）平成 30 年 3 月末現在）を運営し、医療関連分野における県内企業の新たな研究開発や事業展開を目指した取組みを支援している。

これまでに、会員企業のうち約 100 社が機器・サービス開発、販売など約 150 案件のプロジェクトに取り組んでおり、従来からのコーディネーターによるマッチング等に加え、新たなプロジェクト案件の組成や個別プロジェクトの事業化・製品化に向けた取組が加速できるよう、県内企業の生産拡大、受注拡大への支援に取り組んだ。

【平成 29 年度取組みの主な成果】

項 目	H29実績	H28実績
医療福祉機器の製品化件数（医療機器 3 件、福祉機器 5 件）	8 件	5 件

○県内企業の生産拡大の取組については、県内企業による付加価値の高い製品開発支援、販売促進を支援するため、現場見学などのワークショップや大学における医工連携に関わる研究及びニーズ紹介、専門家による医療福祉機器の事業化のノウハウなどをテーマとしたセミナーや医工連携サロンの開催、県内最大の福祉用具展示会である「福祉用具フェア&セミナー」への共同出展、研究開発等の経費の一部を補助する広島県の「ひろしま医療関連産業創出支援事業費補助金」を活用した医療機器等の製品化・事業化に向けたフォローアップを実施するほか、企業の課題に応じた国の「伴走コンサルタント」の活用支援を引き続き行った。

項 目	H29実績	H28実績
新製品開発、課題解決のためのセミナー等延参加者数 （下段、開催回数）	160 名 (8 回)	306 名 (13 回)

○県内企業の受注拡大の取組については、「MEDTEC Japan 2017」等の全国展示会において会員企業と共同出展を行い、県外大手企業とのビジネスマッチングやネットワークづくり、「医療機器等販路拡大支援事業補助金」による企業単独での展示会出展支援、関東経済産業局マッチング商談会を活用したビジネスマッチングの支援を行った。

項 目	H29実績	H28実績
医療・福祉展示会参加支援延企業数（県外企業マッチング機会提供）	27 社	35 社

〔生産拡大〕

◎新製品開発、課題解決のためのセミナー等の開催

○口腔ケアワークショップ

開催日	内 容	参加者
H29. 7. 31	○第 1 回（情報プラザ） 「訪問歯科診療の実態について」 歯科衛生士 石田真南 様 「食べて健康に生きる」 大町歯科医院 理事長 大町健介 様 による講演、意見交換	18 名 (10 社)

(口腔ケアワークショップ続き)

開催日	内 容	参加者
H29. 10. 18	○第2回 (グループホームの現場ほか) 「訪問歯科診療の現場見学」 グループホームでの現場見学の後、ゆかわ歯科クリニックの山木戸先生、歯科衛生士上本様と訪問歯科診療や口腔ケアの課題やニーズについての意見交換	10 名 (5 社)
H29. 12. 7	○第3回 (情報プラザ) 「訪問口腔ケアの現状～課題と対応策について～」 山田歯科医院の歯科衛生士の市原様、坂本様、さおとめ歯科医院の歯科衛生士木村様、荒木脳神経外科病院の歯科衛生士中井様と訪問歯科診療の課題やニーズについての意見交換	13 名 (5 社)

○医工連携サロン、セミナー

開催日	内 容	参加者
H29. 11. 30	○第1回サロン (サテライトキャンパスひろしま) 「医療機器開発等におけるAI等の活用について」 広島大学ナノデバイス・バイオ融合科学研究所 准教授 小出哲士 様	18 名 (7 社)
H29. 12. 11	○第2回サロン (サテライトキャンパスひろしま) 「医療・福祉機器開発の事業化を失敗しないための勘所や先行事例について」 ITSインターナショナル (株) 西 謙一 様 (臨床工学技士)	20 名 (6 社)
H30. 2. 5	○第3回サロン (サテライトキャンパスひろしま) 「仮想カタログ作成ワークショップ」 (株) 日本能率協会コンサルティング 山中淳一 様	13 名 (6 社)
H30. 2. 15	○第4回サロン (広島大学霞キャンパス) 「整形外科での診断技術やリハビリにおけるニーズについて」 広島大学大学院医歯薬保健学研究院 整形外科 石川 正和様	12 名 (5 社)
H30. 1. 19	○臨床研究法セミナー (サテライトキャンパスひろしま) 「臨床研究法の施行と運営に関するポイントについて」 厚生労働省 研究開発振興課 安水大介 様 (※企業、県、支援機関等から参加)	56 名 (11 社)

(アンケート結果) ～医工連携サロン、セミナー出席者

とても良かった：34% 良かった：54% 普通：12% 良くなかった：0%

- ・Aiの可能性や医療機器・福祉機器開発のゲートキーパーの存在、自社製品の客観的評価(仮想カタログによる企画、コンセプト等)、医療現場における課題等について、意見交換ができ、今後の製品開発等に活用したいとの意見があった。
- ・今後については、同様のセミナーや、より踏み込んだ具体的事例を交えたサロンの開催について要望があった。

◎展示会共同出展 (製品展示)

展示会名	開催日	開催場所	出展企業
福祉用具フェア & セミナー in 広島 2017	H29. 9. 8 ～9. 9	広島産業会館 西展示館	6 社 (株)キョウワコーポレーション、(株)コーポレーションパールスター、(株)ジェイ・エム・エス、(株)システムフレンド、(株)ミハマ、(株)弓場汽船

◎ひろしま医療関連産業創出支援事業費補助金採択状況

【連携枠】 【補助率】 2 / 3 【補助限度額】 6,000千円

【一般枠】 【補助率】 1 / 2 【補助限度額】 3,000千円

・ 1 次募集分 (申請5件 / 採択2件 7,238千円)

企業名	枠区分	内 容
(株)ジェイ・エム・エス (広島大学病院、(株)ユニオンツール、 (株)システムフレンド)	連携	胸部貼付型簡易心電計を活用した不整脈傾向解析 システムの開発
カイハラ産業(株) (岡山大学)	連携	ファッション性を兼ね備えたヘルスケア医療(メディ カルデニム)の開発

・ 2 次募集分 (申請6件 / 採択4件 15,500千円)

企業名	枠区分	内 容
(株)モルテン (広島国際大学)	連携	転倒事故発生リスクの高い屋内での使用に着目した 「歩行補助つえ」の開発
ダッグケーブル(株) (県立広島大学、小泉病院)	連携	中小企業の健康経営をサポートする糖尿病予防、 ストレスチェックのためのスマホアプリ開発
(株)トーヨーエイテック	一般	国産鋼製小物への DLC コーティング医用応用による 高付加価値化ビジネスの展開
(株)G L A B	一般	膝関節への負担を抑え快適性とファッション性を 両立させたハイヒール用インソールの開発

〔受注拡大〕

◎医療・福祉展示会参加支援企業数 (県外企業マッチング機会提供)

○展示会共同出展

展示会名	開催日	開催場所	出展企業
MEDTEC Japan 2017	H29. 4. 19 ～4. 21	東京ビッグ サイト	8 社 (株)石井表記、(株)イノテック、(株)織田鐵工所、 (株)シギヤ精機製作所、(株)システムフレンド、 新中央工業(株)、トーヨーエイテック(株)、 (株)橋川製作所
L I N K - J	H29. 11. 5	東京日本橋 三井ホール	3 社 (株)キャステム、(株)システムフレンド (有)MIZOUE PROJECT JAPAN
Medix 関西	H30. 2. 20 ～2. 22	インテックス 大阪	5 社 新中央工業(株)、(株)橋川製作所 (株)高村興業所、(株)タイム (有)MIZOUE PROJECT JAPAN

(アンケート結果) ～展示会出展企業

出展して良かった : 75% まあまあ : 25% 良くなかった : 0%

意見 : 県内外の企業と関係構築が出来た。普段繋がりのない大学、研究機関と繋がりが出来、共同研究の申し出があった。関東の企業からの問い合わせが増えた。時間限定展示については改善が必要。

○医療機器等販路拡大支援事業補助金

【展示会補助】 【補助率】 1 / 2 【補助限度額】 300千円

【補助金交付企業】 5社 【補助金額合計】 960千円

企業名	内 容
(株)ユニタック	第 59 回歯科基礎医学会学術大会 第 62 回 (公社) 日本口腔外科学会総会・学術大会 第 1 回日本リハビリテーション医学会秋季学術集会
R T Q Mシステム(株)	日本放射線腫瘍学会第 30 回学術大会
(株)アンネルベッド	第 2 回アジアファニッシングフェア 2017 東京
(株)西井製作所	第 79 回日本消化器内視鏡技師会学会 企業展示 第 13 回広島県消火器内視鏡技師会・機器取扱い講習会
三興化学工業 (株)	第 33 回日本環境感染学会総会・学術集会

⑥ 地域中核企業創出・支援事業

(国 10,406 千円)

地域の中小企業を対象として産官学金の支援体制を構築し、新分野・新事業進出に向けたプロジェクトを推進する事業であり、対象企業に専任のプロジェクトマネージャーを派遣し、コーディネーターと連携しながらプロジェクトを推進した。

事業名	地域中核事業（支援先）	実施期間
手軽に診断できる超音波診断装置（ポケットエコー）による新分野（医療）事業への展開	(有)MIZOU PROJECT JAPAN	10 か月間 (H29.6～H30.3)

⑦ 医工連携事業化推進事業

(国 175 千円)

国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）から医工連携事業化推進事業の採択を受けた株式会社ユニタックから、研究開発課題の「低侵襲かつ安全性を高めた改良型国産下肢静脈瘤治療用レーザ装置の開発・事業化」について、当機構が再委託を受け、コーディネートや事業化サポートを行った。

■ ものづくり分野全般

⑧ コーディネート活動の推進

センターにコーディネーターを配置し、企業ニーズの把握、研究課題の抽出、研究シーズとのマッチング、産学官連携の推進、競争的資金の獲得支援等を行った。

今年度は、企業等への訪問活動を 185 件実施し、新規共同研究 7 件につなげている。

⑨ 競争的資金獲得及び研究開発支援事業【一部新規】

(国 149,664 千円)

国などが公募する競争的資金の獲得を通じて、中小企業の研究開発を加速度的に促進するため、制度の PR、応募段階での助言及び採択案件の推進管理を行った。

ア 戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン）

(国 149,664 千円)

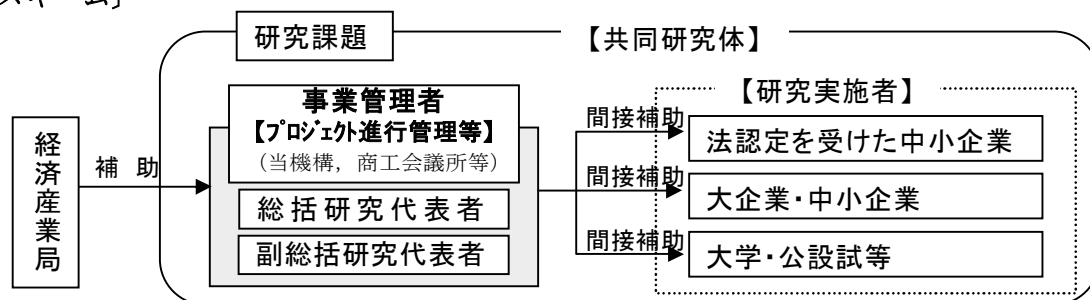
ものづくりの基盤となる優れた技術を持つ「ものづくり中小企業」が、最終製品を製造する川下製造業のニーズに応えるために行う研究開発について、事業管理者として研究全体の統括、補助金の管理を含めたプロジェクトの管理運営を行った。

〔対象基盤事業〕

特定ものづくり基盤技術(12 分野)

デザイン開発技術、情報処理技術、精密加工技術、製造環境技術、接合・実装技術、立体造形技術、表面処理技術、機械制御技術、複合・新機能材料技術、材料製造プロセス技術、バイオ技術、測定計測技術

〔制度スキーム〕



〔平成27年度新規採択された研究開発テーマ〕

テーマ名	研究開発内容	研究実施機関	研究期間
次世代8K高精細フラットパネルの高歩留り製造を実現する欠陥検査システムの実用化開発	非接触欠陥システムセンサー・検出回路のS/N比及びデジタル信号処理によるノイズ除去率向上でセンサーの高度化を図り、欠陥検出能力向上とその実用化開発を行う。	オー・エイチ・ティー(株) 県立広島大学 広島市立大学 広島工業大学	3年間 (～H30.3)
業務用炊飯での使用油脂の大幅削減を可能とする米糠由来乳化素材を用いた炊飯油の実用化開発	米糠を原料とする乳化素材の開発と業務用炊飯での油脂の大幅削減を実現するための米糠由来乳化素材を利用した炊飯油の実用化開発を行う。	食協(株) 鹿児島大学 県立広島大学 広島県立総合技術研究所	3年間 (～H30.3)
青色レーザを用いた樹脂金属三次元動的（ヘム機構連動）接合技術の開発	異種材料の動的接合、青色レーザ照射実験系の開発及びビームの最適化研究、異在接合部の品質等の評価、各種接合エンジニアリングデータの確立研究を行う。	(株)ヒロテック 大阪大学 広島大学	3年間 (～H30.3)

〔平成28年度新規採択された研究開発テーマ〕

テーマ名	研究開発内容	研究実施機関	研究期間
航空機用繊維強化樹脂材料の高効率曲面仕上げを可能とするフレキシブルメタルシートの実用化開発	航空機用繊維強化樹脂曲面部材のヤスリを用いた仕上げ加工では、多大な労力と時間を要しており、切れ味がよく、耐久性と柔軟性を併せ持つ新規な加工ツールが求められている。本研究開発は、板厚0.5mmの金属シートに精密切削・研磨仕上げを可能とする独自考案の微細な目立てを施し、さらに表面にダイヤモンド等の砥粒をCNT複合メッキにより固着させ、耐久性を高めたフレキシブルメタルシートの実用化をもって、川下ニーズに応える。	(株)オリエント 産業技術総合研究所 広島県立総合技術研究所	3年間 (～H31.3)
自動車用デフギアの高強度化を実現するための高精度歯面設計システムの構築	高精度測定技術を利用して実態のデフギア歯面形状を読み取り、そのデータから高精度強度解析を行うことで、解析からピッチング強度を高精度に予測できるシステムを構築する。さらにそのシステムから歯面形状を最適化することで、デフギアの高強度化を実現する。	(株)音戸工作所 (現：(株)オンド) 広島県立総合技術研究所	2年間 (～H30.3)

(平成 28 年度新規採択された研究開発テーマ続き)

テーマ名	研究開発内容	研究実施機関	研究期間
二酸化炭素排出削減に貢献する超小型・軽量、高効率な電動ウォーターポンプの開発	自動車の二酸化炭素排出量削減の対応として、電動車両の増加と共に主流となりつつある過給ダウンサイジングエンジンに、水冷インタークーラ冷却用の電動ウォーターポンプが必須となる。先行研究で他社品に対して圧倒的に小型、軽量の製品の見通しが得られたため、実用化、事業化に向けた研究開発を行う。	(株)久保田鐵工所 広島県立総合技術研究所 (株) A & M	3 年間 (～H31. 3)

[平成 2 9 年度新規採択された研究開発テーマ]

テーマ名	研究開発内容	研究実施機関	研究期間
大型で積層構成自由度の高い CFRTP 一方向連続繊維積層板の量産技術開発	注目の軽量化素材である炭素繊維強化熱可塑性樹脂 (CFRTP)、その中でも強度や弾性に優れる炭素繊維の特徴を最大限活かすことができる一方向連続繊維を適用し、自在な配向で積層・一体化した大型 (1 x 1 m 以上) で品質 (樹脂含浸性、繊維直線性) に優れた CFRTP 一方向連続繊維積層板の量産技術と、その一方向連続繊維積層板に適したプレス成形技術の開発を行う。	北川精機(株)	3 年間 (～H32. 3)

最近 5 か年の提案数と採択数の状況

	平成 2 5 年度	平成 2 6 年度	平成 2 7 年度	平成 2 8 年度	平成 2 9 年度
当機構	2 / 1 5	6 / 7	3 / 5	3 / 4	1 / 3
全国状況	1 1 2 / 6 5 3	1 5 0 / 3 8 7	1 4 3 / 3 2 6	1 1 4 / 2 8 7	1 0 8 / 2 9 7

イ 平成 2 9 年度公募の競争的資金獲得及び研究開発支援

国 (経済産業省、農林水産省、他)、県、市町、独立行政法人 (J S T / N E D O 等) 等の、行政等が公募する競争的資金制度を、研究開発及び人材育成に熱心な県内中小企業に幅広く P R するとともに、応募段階での助言及び採択案件の推進管理等を行った。

ウ 標準化活用の支援

中小企業の有する市場で際立つような技術の性能評価、製品の形状構造等を、日本工業規格 (JIS) や国際規格 (ISO 規格、IEC 規格) として、標準化・規格化してビジネスを拡大するために、経済産業省や一般財団法人日本規格協会が支援し、従来よりも迅速な標準化を可能とする「新市場創造型標準化制度」が、平成 2 6 年に創設された。さらに、この制度の普及を促進するための産業支援機関等が連携する「標準化活用支援パートナーシップ制度」が、平成 2 7 年に制定された。

当機構も、このパートナー機関に認定され、制度の周知や標準取得案件の発掘活動を実施した。

⑩ 技術交流の推進

(自 422 千円)

県内における新規産業の持続的出現を図るため、技術交流の促進を図ることにより、新規事業の芽を発掘し新規産業として育成を行う事業を実施した。

ア 企業ニーズ技術シーズマッチング事業**(自 422 千円)**

ものづくり企業の技術課題・開発課題の解決及び新たなイノベーションの創出を図るため、課題を抱えている企業とともに大学などの研究室を訪問し、研究内容の説明を受けるとともに、事業化に向けた意見交換等を実施した。

開催日	研究者及びシーズテーマ	参加者（企業数）
H29.6.29	広島市立大学 情報科学研究科 脇田 航 助教 『歩行感覚呈示装置および呈示方法』	22 名（13 社）
H29.8.24	近畿大学 工学部 柴田 瑞穂 講師、田上 将治 講師 『物体の柔らかさを利用したロボットシステムの実現』 『力制御技術を利用したリハビリ機器・負荷試験装置の開発』	35 名（16 社）
H29.11.7	広島工業大学 生命学部 生体医工学科 横 弘倫 准教授 『日常生活下における生体情報計測システム』	29 名（12 社）
H30.3.1	近畿大学 工学部 情報学科 谷崎 隆士 教授 『最適化技術の生産システムへの応用について』	22 名（13 社）
H30.3.2	広島大学 大学院工学研究院 情報部門 岡村 寛之 准教授 『ソフトウェア信頼性評価ツールと信頼性管理への応用』	21 名（8 社）
H30.3.23	福山大学 工学部 建築学科 都祭 弘幸 教授 『防災・減災への余力技術 ～南海トラフ地震や地域災害に備える～』	26 名（12 社）

イ 共同研究支援事業

新技術の利用、産学官の共同研究等を促進するため、産業界のニーズの高いテーマや今後成長が期待される分野・技術を対象とした研究会（企業、研究者、行政支援機関等で構成）を設置し、技術の開発動向、利用方法等に関する情報収集を行った。

○ 当機構が事務局となっている研究会

研究会名	内 容	備 考
広島県金属防食技術研究会	材質のサビや腐食発生メカニズムを解明し、新たな技術開発へ幅広く検討	大学研究室訪問（広島工業大学工学部機械システム工学科 王栄光准教授研究室/H23.8.4 開催）から発展
ひろしまアディティブマニファクチャリング研究会	三次元積層造形技術を基盤とした次世代のものづくりの普及や人材を育成し、技術力の高度化による県内企業の活性化に資することを目的としている	近畿大学/広島大学/呉高専/県総研の研究者を中心に東広島市や民間企業HIVECも含めてH27年度より活動している。

○ 支援している研究会の本年度実績（広島県立総合技術研究所が事務局）

研究会名	実 施 内 容	参加者
炭素繊維複合材料 利 用 研 究 会	平成 29 年 9 月 25 日開催 ○講演 1 「連続繊維強化 FRTP のハイサイクル成形要素技術」 岐阜大学 工学部 機械工学科 教授 仲井 朝美 氏 ○講演 2 「SAC ラリー車軽量化分科会の概要、および FRP ものづくりの海外動向」 京都工芸繊維大学 繊維系/総合教育センター 准教授 大谷 章夫 氏 ○講演 3 「ユウホウにおける複合材料への取組みとラリー車軽量化の実績」 (株)ユウホウ 不織布部部长 太田 善久 氏 ○講演 4 「中国工業(株)のガス用超高压複合容器への挑戦」 中国工業(株) 複合容器開発プロジェクト P L 山本 睦也 氏	130 名
	平成 30 年 3 月 8 日開催（最終回） ○講演 1 「CFRTP 成形までの道のり」 広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 炭素繊維 PT 研究員 西田 裕紀 氏 ○講演 2 「高速均等加熱冷却と繊維配向制御」 広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 炭素繊維 PT 主任研究員 大川 正巳 氏 ○講演 3 「CFRP のシミュレーション技術」 広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 炭素繊維 PT 主任研究員 松永 尚徳 氏 ○講演 4 「接着強度シミュレーション」 広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 炭素繊維 PT 主任研究員 河野 洋輔 氏 他に研究会活動報告あり	110 名

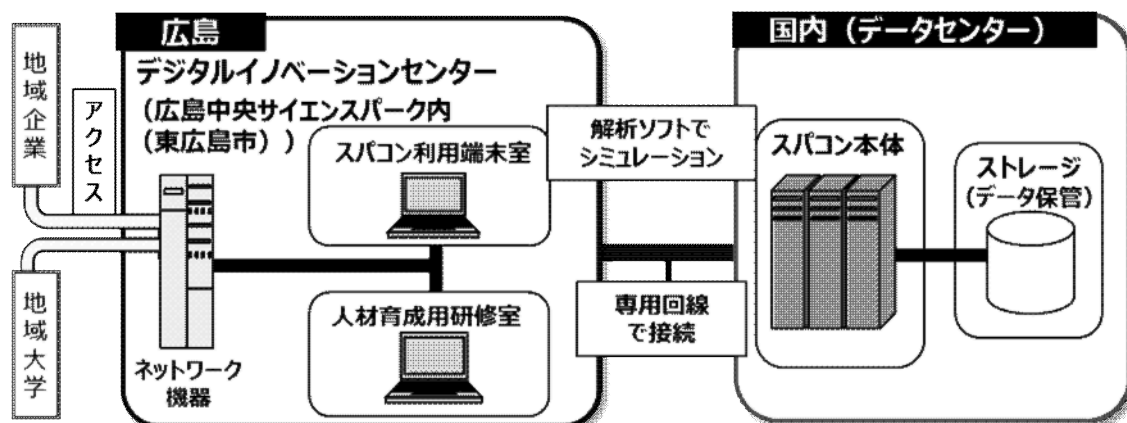
⑪ 研究開発終了後のフォローアップ

産学共同研究から事業化まで一貫した支援を推進するため、県内全域で、産学官連携コーディネートを行った。

⑫ ひろしまデジタルイノベーションセンター運営事業（国・基金果実・受 63,628 千円）

地域産業の競争力を高める基盤を強化するため、中四国地方初のクラウド型スーパーコンピュータやワークステーションによるハイパフォーマンスコンピューティング（HPC）のサービス拠点として「ひろしま産学共同研究拠点」（東広島市）内に「ひろしまデジタルイノベーションセンター」（HDIC）を、平成 29 年 10 月 2 日に開設し、高性能計算機能の利用環境及び CAE（コンピュータ上でシミュレーションができる技術）ソフトウェアシステムの提供、デジタル技術に関する人材育成を開始した。

ひろしまデジタルイノベーションセンターの仕組み



利用可能な主なCAEソフトウェア一覧

区分	解析の分類	ソフト名
研究開発系	流体解析	Icon-CFD
		Fluent
	線形構造解析	ANSYS Mechanical Enterprise
		MSC NASTRAN
	非線形構造解析	LS-DYNA
		MARC
	電磁界解析	ANSYS Maxwell 3D
		ANSYS HFSS
	機構解析	ADAMS
製造系	音響解析	ACTRAN
	解析プリポスト処理	Hypermesh
	プレス成型シミュレーション	AutoForm
	鋳造シミュレーション	JSCAST
	樹脂成型シミュレーション	3D-TIMON
	CAD&モデル作成&簡易解析	Solidworks

(2) 人材育成の支援

(61,418 千円)

基礎となる技法等の研修を行い、ものづくり研究開発を担う人材の育成を支援している。

① 自動車関連産業人材育成事業

(県 12,118 千円)

自動車関連産業の人材育成を促進するため、バリューエンジニアリング活動（VE活動）関連研修会、技術課題の解決手法であるTRIZ（革新的問題解決手法）の県内企業における導入促進のための研修会、自動車工学に関する基礎講座等を実施し、地場自動車関連企業の研究開発力を支える人材の強化を図っている。

○ 自動車工学基礎講座（研修会）の開催

地場自動車部品サプライヤーにおいても車両全体を理解した上での高度な提案が求められる傾向を受け、研究開発に従事する技術者に包括的・体系的な自動車工学の基礎の研修会を開催し、習得機会を提供している。

企業、大学の講師を招へいし、自動車技術の基礎的な知識を習得するための講義や部品展示などを実施し、96名が修了。

〔自動車工学基礎講座 開催状況〕（再掲）

開催日	内 容	参加者
H29. 6. 27 ～6. 28	自動車工学基礎講座（前期） 自動車のしくみ、生産技術、衝突安全、技術者倫理、制動 商品企画・車両設計、進藤騒音、カットモデル展示、交流会など	115名
H29. 7. 26 ～7. 27	自動車工学基礎講座（後期） 材料、エレクトロニクス、動力伝達、人間工学 CAE、サスペンション・タイヤ、エンジン、企画展示見学など	108名

○ ベンチマーク活動の支援

ベンチマーキングセンターと連携し、参画企業のV E活動を支援している。

〔ベンチマーキング 活動状況〕（再掲）

ベンチマーク車両	ベンチマーク期間
トヨタ C-HR	H29. 10. 20～H29. 10. 31
ホンダ シビック	H30. 1. 23～H30. 1. 30

○ V E基礎セミナー（研修会）の開催

企業の実務者を対象に、製造事業者等が用いるコスト低減、機能向上のためのバリューエンジニアリング（V E）手法を習得する研修会を企画・開催している。

〔V Eセミナー 開催状況〕（再掲）

区分	開催日	場 所	参加者
第1回（基礎）	H29. 6. 15 ～ 6. 16	広島県情報プラザ研修室（広島市中区千田町3-7-47）	31名 (14社)
第2回（基礎）	H29. 9. 27 ～ 9. 28	広島県情報プラザ研修室（広島市中区千田町3-7-47）	32名 (16社)
第3回（基礎）	H29. 11. 16 ～ 11. 17	県立総合技術研究所東部工業技術センター研修室 （福山市東深津町3-2-39）	15名 (10社)
第4回（応用）	H30. 1. 18 ～ 1. 19	広島県情報プラザ研修室（広島市中区千田町3-7-47）	18名 (9社)

講師：V E 基礎セミナー

VE スペシャリスト 吉岡 浩 氏 （三菱電機(株)）

応用セミナー

国際バリュースペシャリスト 谷 彰三 氏 （バリューアップ研究所代表）

○ T R I Z研修会の開催

V E活動をさらに効果的なものとするため、技術課題を効率的に解決するための手法であるT R I Z（発明的問題解決手法）の県内企業における導入を促進するため研修会等を実施している。

〔TRIZ 入門講座 開催状況〕（再掲）

開催日	内 容 等	参加者
H29. 7. 7	広島県情報プラザ研修室（広島市中区千田町3-7-47）	21名 (15社)
H29. 12. 8	広島県情報プラザ研修室（広島市中区千田町3-7-47）	24名 (10社)

講師：学校法人産業能率大学総合研究所 神戸 正志 氏

○ 技術者の業務遂行能力向上のための研修会等の開催

専門的な用語を平易に説明するための技術や、プレゼンテーションの内容構成や伝え方のポイントなど、技術者のコミュニケーション能力向上による、業務遂行能力を向上させるための研修会を実施する。

〔技術者の業務遂行能力向上のための研修会 開催状況〕（再掲）

開催日	内 容 等	参加者
H30. 2. 21	伝えるポイントを学ぶ プレゼンテーション研修 「内容の構成」と「伝え方」の基本ポイントを理解する	12名 (8社)
H30. 3. 16	技術者のための コミュニケーション・スキルUP研修 専門的な内容を平易な言葉で分かりやすく伝えるために	24名 (10社)
H30. 3. 23	相手を動かす コーチング研修 日常の業務に役立つ実践的な“ショットコーチング”を学ぶ	21名 (11社)

② 中小企業成長支援人材育成・派遣事業 (国・県・受 26,919 千円)

中小企業の現場改善指導を行うインストラクターを養成し、中小企業へ派遣することにより、広島県内の中小企業の現場カイゼン能力の向上、生産性の向上等を図った。

○ イノベーションインストラクター育成塾 開催状況

	広島会場	福山会場
実施期間	5/17～8/2 (全 18 日間) 改善報告会：10 月 20 日	9/13～11/29(全 18 日間) 改善報告会：2 月 16 日
開催場所	広島県情報プラザ、 現場実習先	福山市ものづくり交流館、 現場実習先
内容	1 概論・手法（理論・演習） → 2 現場実習（実践） → 3 改善策の発表会 → 4 改善報告会	
参加者	現役社員(企業OBなし) 計 14 名	現役社員(企業OBなし) 計 11 名

○ IoT 実践セミナー 開催状況

共催：インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ

協力：マツダ株式会社・広島 IT コーディネータ協同組合

開催日	内 容 等	参加者
H29. 9. 1 ～9. 2	概要：参加者が持ち寄った実際の課題(困りごと)について議論し、結果を出すことを通じてIoTと合わせて具体的な実践方法を取得し、自社で展開できるようにする。 場所：広島県情報プラザ研修室（広島市中区千田町3-7-47）	21名

○ KAIZEN インストラクター派遣状況

	企業名	所在地	派遣回数(期間)	指導人材名
1	株式会社大東計器製作所	福山市瀬戸町山北	5 回 (H29.4～H30.2)	栗濱 宏行
2	株式会社京伸精機	福山市沼隈町	5 回 (H29.6～H30.2)	栗濱 宏行
3	株式会社アイケイアイ	広島市西区新庄町	5 回 (H29.6～H30.3)	中川 政司

(KAIZEN インストラクター派遣状況続き)

	企業名	所在地	派遣回数(期間)	指導人材名
4	株式会社旭・スチール工業	府中市高木町	5回 (H29.6~H30.2)	栗濱 宏行
5	カワソーテクセル株式会社	呉市郷原町	5回 (H29.10~H30.3)	大段 広司
6	高橋工芸株式会社	府中市高木町	5回 (H29.11~H30.3)	中川 政司

③ ひろしまデジタルイノベーション推進事業

(国・県・受 22,381 千円)

「ひろしまデジタルイノベーションセンター」(HDIC)において、HPC活用のための普及啓発や、MBD(モデルベース開発:ものづくりにおいて、計算シミュレーションを活用する設計開発手法)／CAEに関する研修を実施することで、トライ&エラーに頼りがちな「ものづくり」をデジタル化し、ものづくり企業のコスト削減、開発期間の短縮などにより企業競争力を高めるとともに、域外に流出しているエンジニアリングサービス等を地域内で実践できるデジタルイノベーション人材の育成を行っている。

ア HPC利用促進

HPCの利用方法や、CAEの活用事例について、研修・セミナーを開催し、HDICの利用促進を図っている。

OHDI Cオープニングセミナー

区分	開催日	内 容 等	参加者(※)
第1回	H29.7.24	・クラウドを利用したHPCとCAEの活用の紹介 ・CAE解析事例紹介 ・利用者とソフトウェアベンダー(8社)とのオープンディスカッション 場所:イノベーションひろしまCamps(広島市中区紙屋町1-4-3)	35社・41名
第2回	H29.8.25	・記念講演「技術者へのイノベーション支援とCAE技術」 横浜国立大学 大学院工学研究院 教授 于 強 氏 ・基調講演「材料モデルベース開発によるモノづくり革新」 広島大学 大学院工学研究院教授 甲斐 裕之 氏 ・講演1「モノづくりを変革していくMBD (過去/現在/未来MAZDAでの事例を通じて)」 マツダ(株) 主席研究員 足立 智彦 氏 ・講演2「製品開発を支えるCAE 『実験力・解析力・評価力』&Challenge Next Stage!」 日立建機(株) 実験解析評価センター長 田村 和久 氏 場所:ひろしま産学共同研究拠点(東広島市鏡山3-10-32)	53社・109名
第3回	H29.10.5	【開所記念講演会】 ・講演「モデルベース開発における経済産業省の取組み」 経済産業省製造産業局自動車課 菊地 龍佑 氏 場所:ひろしま産学共同研究拠点(東広島市鏡山3-10-32) [同時開催]・モデルベース開発(MBD)プロセス研修見学会 場所:広島大学イノベーションプラザ(東広島市鏡山3-10-23)	65社・142名
第4回	H29.12.1	・経営に貢献するCAE ～HPCやCAE活用事例を紹介 講師:(株)本田技術研究所、ジャトコ(株)、シャープ(株)、広島大学 場所:サテライトキャンパスひろしま(広島市中区大手町1-5-3)	70社・111名

(HDI C オープニングセミナー 続き)

区分	開催日	内 容 等	参加者 (※)
第 5 回	H30. 1. 29	・MBDエンジニアフォーラム (交流型・ワークショップ) (自己紹介・テーマ設定・テーマ別討議) 場所：イノベーションハブひろしまCamps (中区紙屋町)	8社・10名
第 6 回	H30. 2. 2	・ものづくり現場でのシミュレーション技術利活用～中小企業技術交流会 ・講演 1 「CAEの実務適用の勘所」 国立研究開発法人理化学研究所 姫野 龍太郎 氏 ・講演 2 「モデルベース開発がめざすべきもの」 マツダ(株) 統合制御システム開発本部長 原田 靖裕 氏 ・講演 3 「産応協のものづくりワークショップのご紹介」 (株) I H I 海野 大 氏 場所：サテライトキャンパスひろしま (中区大手町)	32社・64名

※ ものづくり企業、エンジニアリング会社、ソフトウェアベンダー、大学、研究機関、行政等

イ モデルベース開発 (MBD) 研修事業

ものづくり企業の開発業務の効率化、品質の向上と新たな商品価値の創出を推進するため、モデルベース開発の手法を用いた研修を実施している。

機械、電気、制御ソフトの全要素が含まれたメカトロシステムの教材を使った演習を通して MBD 開発プロセスを実体験する研修を開催し、MBD の意義及び開発プロセスの全体像について理解を深め、企業内で MBD 適用の中核を担う人材への成長を支援する。

○MBD プロセス研修

研修会場	東広島会場	福山会場
実施期間	H29. 10. 5～10. 31 (全 6 日間)	H30. 2. 19～2. 28 (全 6 日間)
対 象 者	製品開発の設計を担当する中堅技術者	
受講人数	17 名 (定員 40 名)	5 名 (定員 15 名)
講師陣	広島大学、マツダ等	広島大学、福山大学、マツダ等
研修内容	〔設計・解析研修〕 ・MBD とは・モデリング概論・MATLAB 基礎演習・第一原理モデリング・ラプラス変換と伝達関数・MILS による制御システム設計・HILS 実習・実機実験・フリーソフト (Scilab) 実習・モデル流通 I/F ガイドライン・非因果ツールによるモデリング	

ウ CAE 研修

CAE 解析のための基礎理論から、線形構造、振動、樹脂射出成形解析等のテーマ別に応用技術を習得する研修と材料力学や流体力学など工学理論を学び現象について理解をより深める研修を開催し、デジタルイノベーション人材育成を支援する。

(研修の開催概要は次ページ掲載)

OMB D／C A E 詳細設計研修（実習編）

研修区分	開催期間	受講人数	研修内容	対象者	開催場所
線形構造解析	H30. 1. 18～H30. 3. 8 (全5日間)	16名	解析技術に必要な基礎理論を体系的に学ぶとともに、解析ソフトウェアを使った演習や実習によって実務レベルに生かせる技能を習得する。	・ C A E 解析 初級者 ・ 設計や開発部門に属し、今後 C A E を利用する予定の者	ひろしま産学共同研究拠点 (東広島市鏡山 3-10-32)
振動解析	H29. 11. 21～H30. 2. 20 (全6日間)	7名			
樹脂射出成形解析	H29. 11. 28～H29. 12. 13 (全5日間)	13名			
プレス成型解析 1	H29. 11. 29～H29. 12. 8 (全5日間)	6名			
プレス成型解析 2	H30. 3. 12～H30. 3. 16 (全5日間)	3名			
流体解析 1	H30. 1. 29～H30. 1. 30 (全2日間)	6名			
流体解析 2	H30. 3. 5～H30. 3. 6 (全2日間)	7名			

OMB D／C A E 詳細設計研修（理論編）

開催日	テーマ	内 容	講師	対象者	開催場所
H29. 10. 27	材料力学	応力と歪、引張りと圧縮、梁のせん断力と曲げモーメント、はりの応力とたわみ	広島大学 工学研究科 岩本剛 准教授	C A E 解析を実務で利用している初任～中堅技術者 (工学理論を学び直すことで、現象をより深く理解し解決に導く能力の習得を目指す者)	広島大学 東千田 未来創生センター (広島市中区東千田1-1-89)
H29. 11. 10					
H29. 11. 22	流体力学	エネルギー保存則、質量と運動量の保存、理想流体の力学、層流と乱流 等	〃 尾形陽一 准教授		
H29. 12. 6	熱力学・伝熱工学	熱力学の第1法則・第2法則、熱移動の主な形態である熱伝導、対流および熱ふく射	〃 井上修平 准教授		
H29. 12. 20	振動工学	1自由度系自由/強制振動、2自由度系自由/強制振動、多自由度系振動とモード解析 等	〃 田中義和 准教授		
H30. 1. 17	弾塑性力学	材料の塑性挙動、3本トラス、梁の曲げの弾塑性問題、降伏条件	〃 濱崎洋 助教		
H30. 2. 14	材料強度	破壊形態、S-N曲線、疲労限度線図による疲労強度評価、累積疲労損傷則、サイクルカウント法、低サイクル疲労等	〃 曙紘之 助教	821名参加 (8回計)	
H30. 3. 7	粘弾性力学	粘弾性材料、緩和弾性率、粘弾性体の基礎モデル、マクスウェルモデルの応答応力 等	〃 木原伸一 准教授		

※広島大学フェニックス協力会事業「イノベーション研修プログラム」との共催

3 経営革新の促進

(41,240 千円)

(1) 取引先開拓の支援

(28,144 千円)

① 広域取引情報収集提供事業

(県 12,397 千円)

ア 下請取引あっせん（受注量の確保、発注の開拓、登録の促進）

県内中小企業の受注量の確保を図るため、県内外の発注企業に対して積極的な発注開拓を行い、取引先の紹介を希望する受注企業にあっせんを行った。また、WEBの活用を促進し、より迅速なあっせん活動に努めた。

(単位：件、千円)

発注登録数	受注登録数	あっせん件数	成立件数	成立金額	企業訪問件数
3,913	4,343	848	114	500,853	500

イ 受注体制の強化サポート

県内中小企業の販路開拓を支援するため専門調査員を配置し、発注企業の情報収集や提供を積極的に行うとともに、経営・技術相談にも応じながら、県内中小企業の経営基盤強化を図った。

○ 専門コーディネーターの配置：3名(広島2名、福山1名)

② 広域取引商談会推進事業

(県 3,394 千円)

県内中小企業の広域的な受注機会の増大と新規取引先の開拓を支援するため、製造業全般を対象とした広域取引商談会を実施した。また、急を要する発注案件などに対応した単独発注企業の個別商談会を適宜実施した。

第1回 広島地区広域取引商談会

開催時期	平成29年5月29日(月)
開催場所	ホテルグランヴィア広島(広島市)
参加企業	発注企業44社 受注企業90社
内容	個別面談方式
商談件数	261件

第2回 関東圏広域取引商談会

開催時期	平成29年6月22日(木)
開催場所	東京ベイ有明ワシントンホテル(東京都)
参加企業	発注企業2社 受注企業6社 2グループ
内容	個別面談方式
商談件数	8件

第3回 福山地区広域取引商談会

開催時期	平成29年9月26日（火）
開催場所	福山ニューキャッスルホテル（福山市）
参加企業	発注企業27社 受注企業55社
内容	個別面談方式
商談件数	158件

第4回 中京圏広域取引商談会

開催時期	平成29年11月10日（金）
開催場所	名鉄ニューグランドホテル（名古屋市）
参加企業	発注企業18社 受注企業28社
内容	個別面談方式
商談件数	93件

第5回 中国ブロック広域取引商談会

開催時期	平成30年1月17日（水）～18日（木）
開催場所	コンベックス岡山（岡山市）
参加企業	発注企業67社 受注企業156社（内広島県37社）
内容	個別面談方式
商談件数	527件（内広島県143件）

※岡山県振興財団主催

○ 個別企業商談会

	発注企業名	所在地	開催日	開催地	発注内容	参加企業数
1	不二精機(株)	福岡県福岡市	H29.5.9	広島市他	精密板金加工	5社
2	ヤマハ(株)	静岡県磐田市	H29.5.18	広島市他	専用機製作	3社
3	リョービ(株)	広島県府中市	H29.5.30	府中市	品質検査機製作	2社
4	川崎重工業(株)	兵庫県神戸市	H29.6.9	兵庫県神戸市	機械加工全般	1社
5	三菱自動車工業(株)	愛知県岡崎市	H29.6.27	愛知県岡崎市	車載部品	1社
6	(株)ヤスイ	島根県松江市	H29.7.7	安芸高田市	バーベルシャフト	1社
7	(株)NF 回路設計 ブロック	神奈川県横浜市	H29.7.13	広島市	精密板金加工	3社
8	ヒロボー電機(株)	広島県三原市	H29.7.13	福山市	基盤等電子部品	2社
9	(株)古川電工アドバン エンジニアリング	千葉県千葉市	H29.7.20	福山市	機械加工	2社
10	川崎重工業(株)	兵庫県神戸市	H29.10.10	広島市他	機械加工全般	3社
11	三菱電機エンジニア リング(株)	広島県福山市	H29.10.25	福山市	電機関連部品	1社
12	シヤパパッケージングシ ステム(株)	石川県金沢市	H29.10.26	福山市他	精密板金・機械加 工	6社

(個別企業商談会の続き)

発注企業名		所在地	開催日	開催地	発注内容	参加企業数
1 3	(株)アルバック	神奈川県茅ヶ崎市	H29. 11. 6	福山市他	各種製缶品	8 社
1 4	グローリー(株)	兵庫県姫路市	H29. 12. 12	福山市	機械加工 (歯車中心)	3 社
1 5	アイリスhtc(株)	兵庫県三田市	H29. 12. 15	広島市	各種木工製品他	15 社
1 6	シーコム(株)	広島県広島市	H30. 2. 16	広島市	エンジニアリング	1 社
1 7	トーヨーエイトック(株)	広島県広島市	H30. 3. 26	広島市	精密板金	3 社

③ 自動車関連産業サプライヤー支援事業

(県 7,349 千円)

県内産業の中核を担う自動車産業における生産の海外移転や国際競争力の激化等に対応するため、主として、自動車関連産業の tier2 サプライヤー企業の技術や製品を国内外に P R し、販路拡大を促進した。

事業の内容	参加企業数	実施時期
マッチング支援機関による商談企業の招へい	3 1 社	H30. 1. 17～1. 19
第 4 回自動車部品&加工 E X P O (東京ビッグサイト)	8 社 1 グループ	H30. 1. 17～1. 19

④ モノづくりパートナーシップ支援事業

(受・自 5,004 千円)

「ヤマトプロジェクト」の運営

高度で多様化する発注ニーズに対応するため、県内で生産形態の異なる意欲あるものづくり企業による連携グループ「ヤマトプロジェクト」を発足し、課題解決型のビジネス展開に向けた共同受注や共同営業活動等を支援した。

(構成企業：広島地区 1 0 社、福山地区 1 0 社)

支援項目	開催時期 (回数)	支援内容
セミナー	H29. 5. 10	展示会を活用した販路開拓方法 講師：(株)アイマーク 石川 憲昭 氏
セミナー	H30. 3. 20	生産性向上を目的とした I o T の取り組み 講師：(株)インタフェース 國司 健 氏
パネルディス カッション	H30. 3. 20	ヤマトプロジェクトの進むべき方向性 パネラー：(株)北川鉄工所 新田 弘志 氏 トーヨーエイトック(株) 弘津 幸政 氏 (株)インタフェース 國司 健 氏 岩田 恵一 氏 モデレーター：アイマーク(株) 石川憲昭 氏
展示会	H29. 6. 21 ～6. 23	第 21 回 機械要素技術展 具体的な相談件数 1 4 2 件 (内見積依頼 1 4 件)
大学連携	2 回	福山大学 工学部学部長 香川氏を招へいし意見交換。
商談会	H29. 6. 22	関東圏個別取引商談会 発注企業 2 社、面談企業 6 社

(ヤマトプロジェクト運営の続き)

支援項目	開催時期 (回数)	支援内容
定例会	19回※1	共同製作物検討、展示会出展検討、近況報告、情報交換 グループ企業工場見学
分科会	10回※2	製品開発、営業スキル向上、人材育成・確保、I o T

※1：広島地区8回、福山地区9回、合同2回 ※2：広島地区5回、福山地区5回

⑤ 下請かけこみ寺

下請取引の適正化を推進するため、下請取引上の悩みを抱える県内中小企業に対して、専門相談員による指導・助言を行うとともに、取引の適正化促進及び価格交渉の際の法的知識やノウハウの習得を目的としたセミナーを開催した。今年度は93件(内無料弁護士相談4件)の相談・助言等を行った。

ア 相談実績

下 請 代 金 法 関 係							建設業	運送業	その他	合計
支払 遅延	代金 減額	返品	買い 叩き	不当利益 提供要請	その他	計				
0件	0件	0件	3件	0件	1件	4件	35 (1) 件	8 (1) 件	46 (2) 件	93 (4) 件

※ () 内は弁護士無料相談件数(内数)

※ 相談内容の内訳：代金回収21件、代金法違反等8件、契約・取引方法8件、損害賠償10件、その他46件

イ 価格交渉サポートセミナーの開催

開 催 日	会 場	受講者数
平成29年 8月29日	広島県情報プラザ	71人
平成30年 2月 7日	広島県福山庁舎	38人
計		109人

(2) 情報化の支援

(8,974千円)

① インターネットによる各種支援情報等提供事業

(県 8,974千円)

インターネットを活用した情報発信機能の向上を図るため、行政や支援機関等と連携した情報提供を行った。

② 情報誌等発行事業

当機構が実施する各種支援施策や企業等が必要とする情報等を掲載した広報誌「産振構ニュース」等を発行し、企業等への情報提供と、当機構事業の利用促進を図った。

○ 産振構ニュースの発行 実績：6月30日、9月30日、12月28日、3月31日

(3) 産業人材の育成

(4,122千円)

① 自動車関連産業人材育成事業(再掲)

② 中小企業成長支援人材育成・派遣事業(再掲)

③ ひろしまデジタルイノベーション推進事業（再掲）

④ 中小企業大学校広島校運営協力事業（県 4,122 千円）

中小企業の経営者、後継者及び幹部職員等の人材育成を通じて、本県中小企業の振興に大きな役割を果たしている中小企業大学校広島校に当財団職員を派遣し、中小企業の人材育成を支援した。（派遣人員：1 名）

(4) 異業種交流の促進

① 広島県異業種交流連絡協議会の運営

県内の 5 異業種グループ（延べ 1 9 1 社）がお互いの経営資源を持ち寄って交流し、その補完効果と相乗効果によって自社の経営資源を高め、総合的な経営力の強化が図られるよう支援活動を行った。

広島県異業種交流連絡協議会開催状況

回数	開催日	内 容	参加者数
1 回	H29. 6. 16	○講演会 演題 『企業経営者なら分かる米朝問題の本質』 講師：公立大学法人県立広島大学 人間文化学部 国際文化学科 専任講師 原 理 氏	1 4 名
2 回	H29. 10. 17	○県外企業見学会 ・株式会社イシダ 滋賀事業所 ・株式会社島津製作所 三条工場 ・島津製作所 創業記念資料館	1 4 名

② 異業種交流グループの支援

次の 2 つの異業種交流グループの運営を行い、会員企業の経営力の向上のために、業種の垣根を越えて、広く情報交換や視察、学習の場を設けている。

ア 広島県異業種交流サロン開催状況（30 社）

回	開催日	内 容	参加者数
1 回	H29. 6. 13	○講演会 演題『スペシャリストの準備 チャンスを確実に掴むために』 講師 元プロ野球選手/コメンテーター 鈴木 尚広 氏	1 9 名
2 回	H29. 9. 13	○定例会 企業 P R 発表会～自社の PR、最近取組みの新事業・新技術～ ・株式会社呉ダイヤ 代表取締役 多田 明博 氏 ・ディーコープ株式会社 広島営業所 所長 山路 尚史 氏	2 0 名
3 回	H29. 11. 22～ 11. 26	○海外視察 タイ工場視察 ・株式会社ナガト ・株式会社ダイクレ ・堂本食品株式会社 ・戸田工業株式会社	5 名
4 回	H29. 12. 25	○広島中央サイエンスパーク見学会 ・東広島市 広島中央サイエンスパーク視察	1 1 名
5 回	H30. 1. 31	○新春講演会 演題『時代の変化と“次の”社会を創りだす中小企業！！ ～独立中小企業をめざそう～』 講師：嘉悦大学大学院ビジネス創造研究科教授 黒瀬 直宏氏	2 0 名
6 回	H30. 3. 29	○講演会 演題『時代を読む経営力』 講師：出口 汪 氏	2 1 名

イ 自立研究会開催状況（17 社）

回	開催日	内 容	参加者数
1回	H29. 4. 13	○第1回役員会	9 名
2 回	H29. 5. 18	○平成29年度通常総会及び意見交換会 ・平成28年度事業報告・会計決算及び監査報告 ・平成29年度事業計画案・予算案審議	2 3 名
3 回	H29. 7. 13	○第1回会員講演会及び懇親会 講師：株式会社オービット 代表取締役 尾崎 雅行 氏 講師：有限会社光和鉄工 代表取締役 若井 克郎 氏	2 1 名
4 回	H29. 8. 25	○第2回役員会	7 名
5 回	H29. 10. 6	○第20回関西機械要素技術展視察研修（本会・青年部） インテックス大阪（大阪市住之江区港北1-5-102）	8 名
6 回	H29. 11. 8	○再生可能エネルギー分科会 視察研修事業 企業及び岡山県真庭市バイオマスエネルギー関連施設視察 ひだかや株式会社（倉敷市）、真庭バイオマス発電株式会社真 庭バイオマス集積基地（真庭産業団地内）	9 名
7 回	H29. 12. 1	○第2回講演会及び懇親会 演題：「画像認識のための機械学習」 講師：広島大学大学院工学研究科情報工学専攻 教授 栗田 多喜夫 氏	2 6 名
8 回	H30. 2. 16 ～2. 17	○国内企業博物館等視察研修（1泊2日） 島津創業記念資料館、京都鉄道博物館、京都国立博物館他	7 名
9 回	H30. 3. 23	○第3回役員会	1 0 名

4 資金等の支援

(107,478 千円)

(1) 設備導入の支援

(107,478 千円)

① 設備貸与債権管理事業

(自 100,522 千円)

小規模企業者等を実施した設備貸与の定期償還、及び未収債権の回収業務を行うとともに、未収債権の発生を未然に防止するため、貸与企業に対して、経営状況の調査及び巡回・事後指導を行った。

- 経営状況の調査：年 1 回 28 社
- 巡回・経営事後指導：5 社
- 滞納等状況

設備貸与

貸付残高（千円）	貸付件数	内未収残高（千円）	内未収件数	滞納率（％）
90,106	27 件	22,718	5 件	25.2

② 設備資金債権管理事業

(県・自 6,956 千円)

小規模企業者等に貸し付けた設備資金の未収債権の回収業務を行った。

なお、平成 28 年 6 月をもって定期償還業務は終了した。

(2) 中小企業等育成資金の支援

(自 0 千円)

県から投資原資の出捐を受けた公的投資事業組合等を活用して県内のベンチャー企業、新事業展開を目指す中小企業等への投資を行っている。

① 企業育成型ひろしま投資事業有限責任組合事業

ア 広島県公的投資事業組合【通称：1 号組合】平成 29 年 12 月末組合期間満了、清算済み

県内に事業所を有するか、又は県内に事業所を設け事業化するために投資を希望する企業を対象とし、1 社当たりの投資額は 2 億円以内

イ 広島県ベンチャー誘致投資事業組合【通称：3 号組合】平成 32 年 12 月末まで組合期間を延長

本県を拠点とした事業化の意思のある、県外に本社を有する研究開発型ベンチャー企業を対象とする。

ウ 企業育成型ひろしま投資事業有限責任組合【通称：4 号組合】平成 30 年 12 月末まで組合期間を延長

新事業展開や第二創業等に取り組む、設立後 7 年未満か、又は経営革新計画の知事承認を受けている中小・ベンチャー企業を対象とし、1 社当たりの投資額は 5,000 万円以内

投資状況

組合名	投資企業数				出資額		組合資産	
		上場企業	倒産企業	その他		投資額		内訳
1 号組合	26 社	5 社	3 社	18 社	10 億円	5 億 1 百万円	13 億 22 百万円	出資額等 1,024 百万円 売却等損益 1,021 百万円 管理経費等 723 百万円
3 号組合	2 社	未定	未定	未定	63 百万円	40 百万円	未定	未定
4 号組合	15 社	未定	2 社	9 社	5 億円	3 億 16 百万円	未定	未定

5 国際ビジネスの支援

(31,812 千円)

県内企業の国際ビジネスを支援することにより、県内産業のグローバル化を促進し、広島県経済の活性化を図った。

(1) 海外事務所等の運営

(17,072 千円)

ア 海外事務所の運営管理

広島上海事務所の運営を通じ、現地経済情報の収集・提供、現地企業・政府機関等とのビジネスマッチング、現地での各種企業活動のサポート等を行い県内企業の国際ビジネスの取り組みを支援した。

【広島上海事務所】

活動内容	備 考
【情報収集・提供等】 来訪報告，訪問報告，現地ニュース作成，ビジネスメール配信，現地での行事参加など ・ SIAL China 食品見本市でのバイヤー等情報収集提供 ・ 国分グループ食品展示商談会での情報収集提供 ・ 中日健康保健品ビジネス交流会での情報収集提供 ・ 中国駐在ビザの制度変更にかかる情報収集提供 ・ 中国市場進出における BtoC 戦略の情報収集提供 ・ 視察調査先候補等情報収集提供 【各種企業活動のサポート等】 県内企業等の上海訪問同行，県内企業等の事務所来訪対応，県内企業等が参加する見本市・商談会等への出展支援，県内企業等の依頼に基づく調査など ・ 販売先候補企業の調査 ・ 現地法人事務所候補地の調査・提案 ・ 中国のペット関連市場の調査、関連規制の調査、商談設定 ・ 商品等の商標調査・申請支援 ・ 中国上海における日本人駐在員の現地給与水準調査 ・ 駐在員事務所の現地法人化支援 ・ 金型調達先等調査 ・ 中国国内における健康食品の動向調査	開設： 平成 15 年度 委託先：桜葉コンサルティング(株) (旧(株)チャイナワーク)

■目標と実績

区 分	年間目標	実 績	備考
情報収集・提供等	—	218 件	
各種企業活動のサポート等	—	87 件	
合 計	300 件	305 件	

イ 海外ビジネスサポーターの設置

現地情報の収集等、海外拠点のネットワーク化を図るため海外ビジネスサポーターを設置し、現地経済情報の収集・提供等を行い、県内企業の国際ビジネスの取組みを支援した。

エリア	国・地域名	都 市	海外ビジネスサポーター
東アジア	中国	大 連	劉 瑛
東アジア	中国	重 慶	吉 川 孝 子

(海外ビジネスサポーター続き)

エリア	国・地域名	都 市	海外ビジネスサポーター
東アジア	台湾	台 北	皆 川 榮 治
東南アジア	タイ	バ ン コ ク	辻 本 浩 一 郎
東南アジア	ベトナム	ハ ノ イ	中 川 良 一
東南アジア	ベトナム	ホーチミン	石 川 幸
東南アジア	シンガポール	シンガポール	碓 知 子
東南アジア	インドネシア	ジャカルタ	割 石 俊 介
南アジア	インド	チェンナイ	田 中 啓 介
北米	米国	ニューヨーク	蟬 本 睦

■目標と実績

区 分	年間目標	実 績	備考
支援対応等件数	206 件	197 件	

ウ 中国ビジネスセミナーの開催

広島上海事務所を運営している桜葉コンサルティング（株）のノウハウを活用し、中国ビジネスで課題を抱えている企業や、中国進出を検討している企業などを支援するためのセミナーを開催した（概要は(4)①の「セミナー開催等事業」に記載のとおり）。

エ 海外ビジネスサポーター報告会の開催

企業ニーズの高い地域のビジネスサポーターを広島に招へいし、報告会（セミナー）を実施した（概要は(4)②の「海外情勢報告等事業」に記載のとおり）。

(2) ビジネスマッチングの促進

(7,400 千円)

① 視察派遣事業

(負・会費 834 千円)

企業の関心の高い国・地域に視察研修団を派遣し、日系及び現地企業等への訪問等を通じて、ビジネスマッチングの推進を図った。

訪問国	日程	主な訪問先
スリランカ (コロンボ)	平成 29 年 8 月 27 日 ～8 月 31 日	・スリランカ国経済大臣への表敬 ・企業、工場等視察 (造船、精密加工、アパレル、介護関連等) ・国際コンテナ港、工業団地 ・スリランカ一般家庭 等

■目標と実績

指 標	目 標	実 績	備考
参加者数	17 人	13 人	
参加者満足度	90%	100%	

② 海外販路開拓・拡大支援事業

(負・会費・県 6,554 千円)

(1) 商談機会の提供

関係機関との連携等による海外のバイヤーとの商談会の開催や、海外の見本市等への出展等を通じて、ビジネスマッチングの機会を提供し、県内企業の海外販路開拓・拡大を支援した。

事業名	時期・場所	概要
香港バイヤー招へい食品商談会 (広島日本香港協会共催事業)	平成 29 年 5 月 23 日 -25 日 リーガロイ ヤルホテル広島	香港の日本食大手卸「新華日本食品」を招へいした商談会
上海食品商談会 (広島県からの受託事業)	平成 30 年 1 月 25 日 上海花園飯店	上海等の食品バイヤーとの食品商談会
「WeChat」を活用した商談プラットフォームの構築、運営	平成 29 年 11 月 14 日 運用開始	ひろしま産業振興機構「WeChat」 公式アカウント [広島俯瞰/広島優良品コーナー] による商談機会の提供

■目標と実績

区 分	指 標	目 標	実 績	備考
香港バイヤー招へい 食品商談会	参加数	8 社	15 社	
	満足度	90%	100%	
上海食品商談会	参加数	10 社	14 社	
	満足度	90%	100%	
「WeChat」を活用した商談プラットフォームの構築、運営	参加数	10 社	14 社	
	満足度	90%	71%	

(2) 輸出体制の強化

企業の輸出体制の強化により販路拡大を図るため、アグリ協議会(※)と共催し、国際的に通用する食品安全管理規格認証の取得等に向けた支援を行った。

事業名	時期・場所	内 容
米国食品安全強化法 セミナー	平成 29 年 8 月 23 日 広島県情報プラザ	FSMA, HACCP の概要 (規制、対応方等) ペリージョンソン(株) 取締役 新谷 雅年 氏
食品輸出マーケティング 戦略セミナー	平成 29 年 11 月 14 日 広島県情報プラザ	市場調査法, ブランディング他 (公財)流通経済研究所 主任研究員 加藤 弘之 氏

(※)アグリ協議会: Agri & Foods Export Frontier, Hiroshima 事務局 ひろしま産業振興機構
県内食品関連企業 55 社による, 輸出協議会 (H21 年設立の任意団体)

■目標と実績

区 分	指 標	目 標	実 績	備考
米国食品安全強化法セミナー	参加数	30 人	37 人	
	満足度	90%	100%	
食品輸出マーケティング 戦略セミナー	参加数	30 人	36 人	
	満足度	90%	100%	

③ 商談・視察受入事業

(負・会費 12 千円)

海外からの経済交流団等を受け入れ、意見交換等を通して現地情報の収集を行うとともに、当該交流団の国・地域とのネットワーク形成や県内企業とのビジネスマッチングの機会を提供した。

④ 広島日本香港協会を通じた事業展開

国際ビジネス支援センターが事務局を務める広島日本香港協会を通じて、香港・中国を中心とする成長著しいアジア地域とのビジネス支援や相互の投資拡大・経済交流を促進した。

事業名	時期	開催場所等	参加者数等
香港食品商談会（再掲）	平成 29 年 5 月 24 日	リーガロイヤルホテル広島	15 社
香港フォーラム 2017	平成 29 年 12 月 4 日～6 日	香港	3 人
香港ビジネスセミナー	平成 30 年 2 月 9 日	広島商工会議所	70 人

(3) コンサルティング・人材育成

(4,708 千円)

① コンサルティング

(負・会費 3,861 千円)

ア 県内企業等からの貿易・海外投資等についての各種照会や相談を受け付け、当機構の海外事務所や海外ビジネスサポーターのネットワークを活用するほか、ジェトロ広島貿易情報センター、中小企業基盤整備機構中国本部など関係機関とも連携し、調査回答や情報提供を行った。

区分	開催日・場所	内 容
国際ビジネス相談	年間を通じて実施	国際ビジネス支援センターによる個別支援
海外ビジネスサポーター企業相談会	平成 29 年 9 月 6 日 広島県情報プラザ	ホーチミンビジネスサポーターによるベトナムビジネス個別相談会の開催
	平成 30 年 2 月 5 日～6 日 広島市内等	ジャカルタビジネスサポーターによるインドネシアビジネス個別相談会の開催

■目標と実績

区 分	指標	目 標	実 績	備考
国際ビジネス相談	相談件数	106 件	175 件	
海外ビジネスサポーター企業相談会	ホーチミン	参加数	4 社	6 社
		満足度	90%	100%
	ジャカルタ	参加数	8 社	8 社
		満足度	90%	88%

イ 海外販路開拓拡大支援事業の商談をサポートするため、事前研修会の開催や当該商談会等への専門家の派遣支援を実施した。

② 国際取引実務研修事業

(負・会費・他 848 千円)

県内企業の貿易実務者の養成を支援するため、輸出入実務、国際取引契約等、海外取引の入門的な知識と専門知識実務さらに貿易業務経験者のための応用編まで、幅広い内容の貿易実務研修を実施した。

(研修概要は次ページ掲載)

【講師】国際法務(株) 代表 中矢 一虎 氏

区分	内容	開催日・会場
入 門 編	貿易実務の基本体系を理解するとともに、輸出入におけるルールなど貿易取引に必須の知識を習得	平成 29 年 6 月 14 日 広島県情報プラザ
		平成 29 年 6 月 15 日 福山商工会議所
基礎知識編	入門編で習得した知識をベースに、各種貿易書類の作成演習等により、実践的かつ広範囲な実力を養成	平成 29 年 7 月 5 日 広島県情報プラザ
		平成 29 年 7 月 6 日 福山商工会議所
応 用 編	貿易業務を実施する上での盲点やクレーム処理など実例を交えて解説し課題解決力を強化	平成 29 年 9 月 6 日 広島県情報プラザ
		平成 29 年 9 月 7 日 福山商工会議所

■目標と実績

区 分	指標	目標	実 績	備考
入 門 編	参加者数	80 人	95 人	
	理 解 度	80%	90%	
基礎知識編	参加者数	80 人	95 人	
	理 解 度	80%	90%	
応 用 編	参加者数	60 人	82 人	
	理 解 度	80%	88%	

(4) 情報調査・収集提供

(2,632 千円)

① セミナー開催等事業

(負・会費・他 787 千円)

ア セミナーの開催

県内企業の関心の高い経済分野について、専門家や経済団体の職員等を招き、各種セミナー等を主催又は共催により開催した。

【中国ビジネスセミナー】

名 称	開催日・場所	内 容
第 1 回 中国ビジネス セミナー	平成 29 年 7 月 10 日 広島商工会議所	「中国におけるビジネス展開について」 西川ゴム工業(株) 取締役 グローバル統括本部長 小川 秀樹 氏 「中国最新事情 ～中国経済，ビジネス，政策動向など～」 (株)チャイナワーク 専務取締役 遠藤 誠 氏
第 2 回 中国ビジネス セミナー	平成 29 年 10 月 3 日 広島県情報プラザ	「中国最新事情 ～いま，非製造企業の対中ビジネス拡大のチャンスか～」 桜葉コンサルティング(株) 代表取締役 孫 光 氏 「中国の巨大 SNS Wechat を活用した販路拡大について」 桜葉コンサルティング(株) 営業部長 嶋崎 司 氏

(中国ビジネスセミナー続き)

名 称	開催日・場所	内 容
第 3 回 中国ビジネス セミナー	平成 30 年 1 月 16 日 広島県情報プラザ	「中国 Biz. の鍵は物流 ～中国 Biz. /進出の組立ては先ず物流から～」 (株)ロジコム 経営企画部 上海事務所駐在 主査 梶原 正明 氏 上海アルプス物流国際貨運代理有限公司 中国全体営業部部長(兼)アルプス物流(重慶)有限公司 董事総経理 岩前 秀 氏 「中国における党の統治と経済発展の関係～情報統制など外資ビジネスへの影響を中心に」 桜葉コンサルティング(株) 代表取締役 孫 光 氏
第 4 回 中国ビジネス セミナー	平成 30 年 3 月 16 日 広島県情報プラザ	「地方中小企業の初海外進出の挑戦～広島から中国へ～」 (株)フレスタホールディングス 経営戦略本部 海外事業部部長 魯 久晃 氏 「中国ビジネス最前線と 2018 年の展望」 桜葉コンサルティング(株) 首席コンサルタント 遠藤 誠 氏

【海外ビジネス支援セミナー等】

名 称	開催日・場所	内 容
スリランカ ビジネス セミナー	平成 29 年 4 月 25 日 広島県情報プラザ	「スリランカのビジネス環境と知られざる魅力」 ジェトロ・コロンボ事務所 所長 小濱 和彦 氏
海外ビジネス 支援セミナー (共催)	【福山】 平成 29 年 9 月 4 日 福山商工会議所 【広島】 平成 29 年 9 月 5 日 ひろしまハイビル	「ベトナムビジネス Q&A～日系企業動向・ベトナム最新事情より～」 ABC 株式会社 代表取締役 石川 幸 氏 「日本食材輸出および飲食店の海外進出の可能性と留意点」 株式会社 epoc 代表取締役社長 佐藤 信之 氏 「東南アジアにおける PR 活動の重要性と事例紹介」 ソーシャルワイヤー株式会社 取締役イノベーション事業部長 庄子 素史 氏
香港ビジネスセ ミナー (再掲)	平成 30 年 2 月 9 日 広島商工会議所	「香港・中国等からの訪日旅行市場へのアプローチ」 日本政府観光局 (JNTO) 香港事務所 上席次長 清水 泰正 氏 「広島のインバウンド・ビジネス」 株式会社グローバル・デイリー 次長 張 蕙宇 氏

■目標と実績

区 分	指標	目標	実 績	備考
第 1 回 中国ビジネスセミナー	参加者数	40 人	47 人	
	満 足 度	90%	95%	
第 2 回 中国ビジネスセミナー	参加者数	40 人	40 人	
	満 足 度	90%	95%	

(セミナー開催等事業目標と実績続き)

区 分	指標	目標	実 績	備考
第 3 回 中国ビジネスセミナー	参加者数	40 人	42 人	
	満 足 度	90%	100%	
第 4 回 中国ビジネスセミナー	参加者数	40 人	27 人	
	満 足 度	90%	100%	
スリランカ ビジネスセミナー	参加者数	30 人	15 人	
	満 足 度	90%	91%	
海外ビジネス 支援セミナー	参加者数	90 人	100 人	
	満 足 度	95%	93%	
香港ビジネスセミナー	参加者数	60 人	70 人	
	満 足 度	90%	100%	

イ 国際賛助会員の集いの開催

国際賛助会員の相互交流や情報交換を目的とした交流会を開催した。

会 場	日 時	場 所	参加者数
福山会場	平成 29 年 9 月 4 日	福山商工会議所ビル	33 人
広島会場	平成 29 年 9 月 5 日	ANA クラウンプラザホテル広島	46 人

② 海外情勢報告等事業

(負・会費 259 千円)

広島商工会議所、福山商工会議所、金融機関など関係機関と連携し、中国をはじめとするアジアのネットワークを中心に、海外ビジネスサポーター等により海外進出・海外取引の最新情報等を紹介する報告会等を開催した。

名 称	開催日・場所	内 容	参加者数
海外ビジネス 支援セミナー (再掲)	【福山】 平成 29 年 9 月 4 日 福山商工会議所	「ベトナムビジネス Q&A～日系企業動向・ ベトナム最新事情より～」 ABC 株式会社 代表取締役 石川 幸 氏	【福山】 43 人
	【広島】 平成 29 年 9 月 5 日 ひろしまハイビル		【広島】 57 人

③ 情報誌等発行事業

(負・他 1,553 千円)

ア 情報誌の発行

各種海外経済情報等を取りまとめた情報誌「HAPEE MAIL」を発行し、定期的に賛助会員企業等に対して最新のビジネス情報を提供した。

地 域	主 な 内 容 (抜粋)
上 海	・上海市の製造業における労働者雇用状況 (8 月号) ・中国宅配業界に値上げの波 (11 月号)
大 連	・WeChat やネット注文で数倍の効率化 (7 月号) ・インターネットプラスと共有経済 (2 月号)
重 慶	・介護ビジネスの両国の融合 (7 月号) ・貧困農村地帯での E C ビジネス展開 (2 月号)
台 北	・新南向政策 (7 月号) ・台湾の介護制度 (9 月号)
バンコク	・駐在員事務所一省令の改訂で規制緩和 (8 月号) ・東部経済回廊 E E C (10 月号)

(情報誌続き)

地 域	主 な 内 容 (抜粋)
ハノイ	・ベトナム人労働者・技能実習生の海外派遣 (5月号) ・ベトナムにおける分譲住宅開発の動き (1月号)
ホーチミン	・最新ベトナムSPA (製造小売業) の動向 (11月号) ・建設ラッシュに沸くベトナム (1月号)
シンガポール	・シンガポール, シニア市場拡大 (5月号) ・テロ対策もビジネスに (9月号)
ジャカルタ	・セブンイレブンの撤退は何を物語るのか (8月号) ・トラベルフェアの活況に見るインドネシア人の訪日需要 (10月号)
チェンナイ	・インドから日本への資金還流方法 (4月号) ・日系企業の進出事例から見たインド子会社管理の考察 (2月号)
ニューヨーク	・トヨタ, マツダの提携について (9月号) ・ギフト・ホームのB to B見本市NYNOWが開催 (3月号)

イ 海外進出企業ダイレクトリーの更新発行

県内企業の海外進出状況を調査し、海外事業所等の概要 (名称、所在地、連絡先、主要製品・取扱品等) を取りまとめて発行した。

発行	発行部数	掲 載 企 業
9 月	800 部	県内に本社又は事業所を有する企業のうち、海外拠点を有しており公表を承諾した企業

④ 国内ネットワーク事業

(負・会費 33 千円)

ア 国内での連携

企業に対する支援事業を効果的に行うため、ジェトロ広島貿易情報センター、中小企業基盤整備機構中国本部、県内商工会議所及び金融機関等と地域連携を図りながら事業に取り組むとともに、県内外の公的支援サービス機関や外国政府機関等とも連携を図った。

イ 企業ニーズ調査

賛助会員企業への訪問及びアンケート調査等により企業ニーズを把握するとともに、そのニーズを反映した事業展開を図った。

6 産業振興施設の運営

(426, 908 千円)

(1) 産業支援施設の運営

(426, 908 千円)

施設の効用を最大限発揮するとともに、管理経費の削減を図るという「指定管理者制度」の趣旨に沿った、より効果的、効率的な施設運営に努めた。

① 産業会館管理運営事業

(自 303, 265 千円)

平成 29 年度指定管理業務実施計画においては、目標値である面積稼働率を前年度の目標値 50 % を上回る 51 % に設定し、最終実績値は 52.3 % と目標値を 1.3 ポイント上回った。

○ 計画目標値の状況

年 度	目 標 値	最終実績値	対目標値
平成 29 年度	51 %	52.3 %	+ 1.3 ポイント
(参考) 平成 28 年度	50 %	53.7 %	+ 3.7 ポイント

面積稼働率： 利用延べ面積／全展示場延べ面積 (5,500 m²×359 日)

○ 平成 29 年度の主な取り組みは次のとおり。

I 本館正面等の改修	内 容 等
エントランスの リニューアル	・通路部分の拡大等 来館者の歩行上の安全確保のため、狭隘だったエントランス部分の通路を拡大。車椅子利用者用スロープ、視覚障害者誘導用点字紙、自動ドア設置によるバリアフリー化。 ・食堂部分の建具改修等 エントランス側から直接食堂に出入りすることを可能にし、展示会終了後の商談等の利用に供するコーナーを設置。 
商談コーナー 「C-LOUNGE」の 設置	・名称 「C-LOUNGE」の C は, Communication, Creative, Collaboration, Comfort の頭文字をイメージ。 ・商談スペース 催事後の商談用に設置。 テーブル・椅子は BUY ひろしまの一環として、県内生産の(株)マルニ木工の HIROSHIMA シリーズを採用。(席数 25、テーブル 7 脚)  C-LOUNGE
「C-LOUNGE」 デザインギャラリー	・デザイン展示 広島在住のデザイナーの作品・製品展示を通じて県内企業とデザイナーとの出会いの場を提供し、県内企業のデザイン面からのイノベーションの展開に資する。3～4 か月ごとに展示替えを行い、幅広く県内デザイン界の動向を紹介。  C-LOUNGE デザインギャラリー

II 閑散期の稼働率向上対策 (プラレール博の開催)	・開催期間 平成 29 年 8 月 10 日～16 日 (7 日間) ・主催 (株)中国放送, (有)ミントジャムス, (公財) ひろしま産業振興機構 ・入場者数 35,986 人 ※ お盆など展示場利用の閑散期における稼働率向上のため平成 28 年度に創設した「閑散期割引制度」を適用。 〔 8 月面積稼働率 西展示館 H29 62.88% (H28 44.46%) 〕 																											
III イノベーション支援展示会の開催～「ひろしま AI・IoT 進化型ロボット展示会 2017」の開催～	東京ビッグサイトで 2 年に 1 回開催される「国際ロボット展」(11/29～12/2 主催：日本ロボット工業会, 日刊工業新聞社)の終了後に, その地方版として AI・IoT に関連するロボットの最新動向を紹介する展示会を開催した。ロボット展としては県内初の開催となり, 来場者数は約 1,500 名となった。 ・開催期間 平成 29 年 12 月 13 日(水)～14 日(木) ・主 催 ひろしま AI・IoT 進化型ロボット展示会実行委員会 ・共 催 (公財)ひろしま産業振興機構 ・企画協力 日刊工業新聞社 ・出展企業・団体 15 社・団体 <table border="1" data-bbox="517 828 1501 1113"> <tr> <td>ロボットメーカー</td><td>川崎重工業(株), (株)デンソーウェーブ, (株)不二越, 三菱電機(株), 安川電機(株)</td></tr> <tr> <td>ロボットビジョンセンサ</td><td>(株)三次元メディア</td></tr> <tr> <td>ロボット関連システム</td><td>ひろしま生産技術の会(ヒロテック, シグマ, ワイテック, ダイキョーニシカリ, インターフェース, 市川物産, ハイエレコン, メトロデザイン), (株)コスメック, THK インテックス(株)・THK(株)</td></tr> <tr> <td>システムインテグレーター</td><td>ネットワンシステムズ(株), (株)マクニカ, 東邦工業(株), 古川精機(株), 三光電業(株)</td></tr> </table> ・講演・プレゼンテーション等 <table border="1" data-bbox="517 1176 1501 1886"> <tr> <td>基調講演 12/13(水) 13:30～14:30</td><td>NEDO(国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構) ロボット・AI 部長 弓取 修二 氏 「NEDO のロボット・AI 分野の取組」</td></tr> <tr> <td>施策紹介 12/13(水) 11:15～12:00</td><td>中国経済産業局地域経済部参事官(自動車・航空機・産業機械担当) 宅見 幸一 氏 「ロボット利活用の推進に関する政策動向について」</td></tr> <tr> <td>12/13(水) 15:00～15:30</td><td>(公財)ひろしま産業振興機構 ひろしまデジタルイノベーションセンター所長 安藤 誠一 氏 「デジタルイノベーションセンターの活用について」</td></tr> <tr> <td rowspan="5">プレゼンテーションセミナー 12/13(水)</td><td>10:05～10:35 川崎重工業(株)</td></tr> <tr> <td>10:40～11:10 (株)デンソーウェーブ</td></tr> <tr> <td>15:45～16:15 (株)不二越</td></tr> <tr> <td>16:30～17:00 三菱電機(株)</td></tr> <tr> <td>17:15～17:45 安川電機(株)</td></tr> <tr> <td rowspan="6">プレゼンテーションセミナー 12/14(木)</td><td>10:00～10:45 (株)三次元メディア</td></tr> <tr> <td>11:00～11:45 ひろしま生産技術の会</td></tr> <tr> <td>13:00～13:45 (株)コスメック</td></tr> <tr> <td>14:00～14:45 THK インテックス(株)・THK(株)</td></tr> <tr> <td>15:00～15:45 ネットワンシステムズ(株)</td></tr> <tr> <td>16:00～16:45 (株)マクニカ</td></tr> </table> ・特別展示 ～オリックス「移動ロボットラボ」の展示～ ロボットショールームカーにもものづくり協働ロボット 9 メーカー 10 機種を搭載して, ロボットの動作や操作性を来場者に直接体験してもらうデモンストラーションを実施した。	ロボットメーカー	川崎重工業(株), (株)デンソーウェーブ, (株)不二越, 三菱電機(株), 安川電機(株)	ロボットビジョンセンサ	(株)三次元メディア	ロボット関連システム	ひろしま生産技術の会(ヒロテック, シグマ, ワイテック, ダイキョーニシカリ, インターフェース, 市川物産, ハイエレコン, メトロデザイン), (株)コスメック, THK インテックス(株)・THK(株)	システムインテグレーター	ネットワンシステムズ(株), (株)マクニカ, 東邦工業(株), 古川精機(株), 三光電業(株)	基調講演 12/13(水) 13:30～14:30	NEDO(国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構) ロボット・AI 部長 弓取 修二 氏 「NEDO のロボット・AI 分野の取組」	施策紹介 12/13(水) 11:15～12:00	中国経済産業局地域経済部参事官(自動車・航空機・産業機械担当) 宅見 幸一 氏 「ロボット利活用の推進に関する政策動向について」	12/13(水) 15:00～15:30	(公財)ひろしま産業振興機構 ひろしまデジタルイノベーションセンター所長 安藤 誠一 氏 「デジタルイノベーションセンターの活用について」	プレゼンテーションセミナー 12/13(水)	10:05～10:35 川崎重工業(株)	10:40～11:10 (株)デンソーウェーブ	15:45～16:15 (株)不二越	16:30～17:00 三菱電機(株)	17:15～17:45 安川電機(株)	プレゼンテーションセミナー 12/14(木)	10:00～10:45 (株)三次元メディア	11:00～11:45 ひろしま生産技術の会	13:00～13:45 (株)コスメック	14:00～14:45 THK インテックス(株)・THK(株)	15:00～15:45 ネットワンシステムズ(株)	16:00～16:45 (株)マクニカ
ロボットメーカー	川崎重工業(株), (株)デンソーウェーブ, (株)不二越, 三菱電機(株), 安川電機(株)																											
ロボットビジョンセンサ	(株)三次元メディア																											
ロボット関連システム	ひろしま生産技術の会(ヒロテック, シグマ, ワイテック, ダイキョーニシカリ, インターフェース, 市川物産, ハイエレコン, メトロデザイン), (株)コスメック, THK インテックス(株)・THK(株)																											
システムインテグレーター	ネットワンシステムズ(株), (株)マクニカ, 東邦工業(株), 古川精機(株), 三光電業(株)																											
基調講演 12/13(水) 13:30～14:30	NEDO(国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構) ロボット・AI 部長 弓取 修二 氏 「NEDO のロボット・AI 分野の取組」																											
施策紹介 12/13(水) 11:15～12:00	中国経済産業局地域経済部参事官(自動車・航空機・産業機械担当) 宅見 幸一 氏 「ロボット利活用の推進に関する政策動向について」																											
12/13(水) 15:00～15:30	(公財)ひろしま産業振興機構 ひろしまデジタルイノベーションセンター所長 安藤 誠一 氏 「デジタルイノベーションセンターの活用について」																											
プレゼンテーションセミナー 12/13(水)	10:05～10:35 川崎重工業(株)																											
	10:40～11:10 (株)デンソーウェーブ																											
	15:45～16:15 (株)不二越																											
	16:30～17:00 三菱電機(株)																											
	17:15～17:45 安川電機(株)																											
プレゼンテーションセミナー 12/14(木)	10:00～10:45 (株)三次元メディア																											
	11:00～11:45 ひろしま生産技術の会																											
	13:00～13:45 (株)コスメック																											
	14:00～14:45 THK インテックス(株)・THK(株)																											
	15:00～15:45 ネットワンシステムズ(株)																											
	16:00～16:45 (株)マクニカ																											

IV 展示会事業者とのネットワーク強化 (第2回・第3回広島地域展示会産業事業者連絡会議の開催)	・主催 (公財)ひろしま産業振興機構 ・共催 (一社)日本ディスプレイ業団体連合会広島ディスプレイ協会 ・目的 本県における MICE 振興の一環として、広島県の産業集積やブランド力を生かした展示会の開催促進を図るため、広島地域の展示会産業事業者のネットワークづくりに向けて、大手催事者や MICE コンサルタントを招へいし、連絡会議を開催した。 (第2回連絡会議) ・開催期日 平成29年8月30日(水) 14:00～17:00 ・概要 ① 講演「日本能率協会の展示会戦略と地方展開の可能性」 講師 (一社)日本能率協会 産業振興センター長 安江あづさ氏 ② セミナー コーディネーター (株)MICE ジャパン 代表取締役社長 森口巳都留氏 アドバイザー シニアアドバイザー 於久田幸雄氏 (第3回連絡会議) ・開催期日 平成30年1月30日(火) 14:00～16:00 ・概要 ① 講演 「地方における展示会開催の課題と展望」 講師 トレードショーオーガナイザーズ(株)代表執行役社長 (日本展示会協会理事) 堀 正人氏 ② ディスカッション コーディネーター等は第2回と同じ。
---	---



○ 平成29年度利用実績 (平成29年4月～平成30年3月)

月別	本館・東館			西館			駐車場		合計
	日数 (日)	件数 (件)	利用料金 収入(円)	日数 (日)	件数 (件)	利用料金 収入(円)	台数 (件)	利用料金 収入(円)	利用料金 収入(円)
4	15	6	6,769,176	22	11	9,350,232	14,064	8,596,650	24,716,058
5	15	11	5,210,919	21	18	10,275,329	13,166	8,250,600	23,736,848
6	25	12	8,142,756	27	21	7,228,566	18,428	10,163,950	25,535,272
7	29	17	9,413,658	26	16	10,880,095	18,155	11,795,400	32,089,153
8	16	10	5,464,689	27	15	9,519,036	19,942	11,830,550	26,814,275
9	22	9	8,235,933	27	15	11,639,086	17,025	11,102,200	30,977,219
10	25	16	12,025,537	28	19	13,447,673	22,366	13,419,900	38,893,110
11	24	16	11,719,179	27	20	13,326,888	16,977	9,424,200	34,470,267
12	13	9	3,572,185	18	10	5,990,522	15,490	7,827,900	17,390,607
1	22	8	6,999,074	19	11	9,098,363	12,582	7,494,750	23,592,187
2	21	16	9,951,992	27	20	12,722,540	17,956	10,390,450	33,064,982
3	26	12	9,595,153	23	16	9,447,421	16,209	9,085,450	28,128,024
計	254	143	97,100,251	292	193	122,925,751	202,360	119,382,000	339,408,002

② 産業技術交流センター等管理運営事業

(県・自 123,643 千円)

産業の振興に資する産業関係諸団体の事務室利用や、公共的団体、商工業者等の貸会場利用などにより利用料金収入を確保するとともに、経費の縮減を図り適正な管理運営を行った。併せて「県立図書館」、「県立文書館」及び「県立生涯学習センター」について、県から委託を受けて一体的な管理に当たった。

なお、利用料金収入は前年度を 566 千円（1%）上回った。

○ 利用実績（貸会場及び一般有料駐車場）

月別	利用件数							会場使用料 収入（円） A	駐車場収入 （円） B	A + B
	第1 研修室	第2 研修室	第3 研修室	会議室	視聴覚 研修室	多目的 ホール	計			
4	11	13	19	10	14	13	80	947,500	940,950	1,888,450
5	17	17	14	14	15	21	98	1,461,000	1,003,950	2,464,950
6	22	26	22	21	15	28	134	2,021,500	1,764,750	3,786,250
7	21	23	19	14	21	25	123	1,858,000	1,635,750	3,493,750
8	18	13	14	10	12	12	79	983,500	962,700	1,946,200
9	23	25	24	13	17	21	123	1,693,500	1,511,400	3,204,900
10	23	18	18	19	16	29	123	1,926,000	1,660,950	3,586,950
11	21	21	18	17	15	25	117	1,614,000	1,250,400	2,864,400
12	17	21	17	11	13	13	92	1,241,500	989,850	2,231,350
1	21	14	19	16	16	19	105	1,415,000	1,197,150	2,612,150
2	24	19	14	15	16	23	111	1,675,000	1,233,150	2,908,150
3	18	12	12	14	10	13	79	1,026,500	982,800	2,009,300
計	236	222	210	174	180	242	1,264	17,863,000	15,133,800	32,996,800

③ 広島起業化センター運営事業（再掲）

業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況

1 業務の適正を確保するための体制

当法人では、一般社団及び一般財団法人に関する法律等に基づき、以下のとおり業務の適正を確保するために必要な体制に関して、内部統制システム構築の基本方針を定めております。

第1 理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

- (1) 「機構倫理規程」の下、業務執行理事及び職員は日常業務執行が法令及び定款に適合することを確保するよう取り組みを行う。
- (2) 理事及び職員が、機構においてコンプライアンス違反行為が行われようとしていることに気づいたときは、理事長、副理事長、事務局長又は監事に通報しなければならない。また、機構は通報内容を秘守し、通報者や調査協力者に対して不利益な扱いをしないこととする。

第2 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制

評議員会議事録、理事会議事録、稟議書、各種決定書その他の理事の職務の執行に係る情報については、関係する規程を整備し、情報を適切に保存及び管理を行う体制の整備を図る。

第3 損失の危険の管理に関する規程その他の体制

- (1) 損失の危険については、関係する規程を整備し、適切に管理を行う体制の整備を図る。
- (2) 理事長又は副理事長は、各部門の有するリスクの把握に努め、そのリスクの未然防止、発生した際の対処等について、適切な指導を行う。

第4 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制

- (1) 業務執行のマネジメントについては、定款に定める付議事項に該当する事項すべてを評議員会及び理事会に付議する。
- (2) 日常の業務遂行については、組織規則その他関係する機構組織規程に基づく役割分担、権限委譲等により効率的に行う。

第5 監事への報告体制及びその他監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制

- (1) 理事は、機構に著しい損害を及ぼすおそれのある事実があることを発見した時は、直ちに監事に報告する。
- (2) 理事は、重要な訴訟・係争、会計方針の変更、重大な事故、当局から受けた行政処分等については、機構に著しい損害を及ぼすおそれのある事実該当しない場合であっても、直ちに監事に報告する。

- (3) 監事は、理事会のほか重要な意思決定、業務の執行状況を把握するため必要な会議に出席するとともに稟議書など必要な文書を閲覧し、必要に応じて理事長、副理事長、業務執行理事又は職員にその説明を求めることとする。
- (4) 監事は、会計監査人から会計監査内容について説明を受けるとともに、情報の交換を行うなど連携を図る。

2 業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要

当事業年度における、当法人の業務の適正を確保するための体制の運用状況の概要は、以下のとおりです。

理事及び職員の職務の執行が法令及び定款に適合すること並びに職務の執行に係る情報の保存及び管理については、業務方法書、倫理規程、財務規程、文書等取扱規程等の定めるところにより適正性の確保を図りました。また、主として新たに転入等した職員を対象とし、業務や規程類の概要についての研修を実施しました。損失の危険の管理については、財産管理規程、財務規程等の定めるところにより対応しました。

定例的に業務執行理事等で構成する連絡会議を実施し、業務の適正性・効率的な執行及び、日常業務の遂行における連携の確保につとめるとともに、法人に著しい損害を及ぼすおそれのある事項の有無等について適時適切な確認を行いました。

すべての理事会において、監事の出席のもと、意思決定や業務執行状況の報告を行うとともに、監事に対し、会計監査人から会計監査内容について説明を行いました。

事業報告附属明細書

平成29年度事業報告においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に定める「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。